

令和4年6月熊本県議会定例会

農林水産常任委員会説明資料

(予算関係及び条例等関係)

農林水産部

# 目 次

## 1 予算関係

令和4年度熊本県一般会計補正予算（第3号）（議案第1号）

令和4年度熊本県一般会計補正予算（第4号）（議案第18号）

令和3年度熊本県一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について（報告第1号）

令和3年度熊本県一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について（報告第4号）

### （1）令和4年度6月補正予算について

総括表	-----	4
農林水産政策課	-----	5
団体支援課	-----	6
流通アグリビジネス課	-----	8
農業技術課	-----	9
農産園芸課	-----	11
畜産課	-----	13
農地・担い手支援課	-----	14
農地整備課	-----	15
むらづくり課	-----	16
森林整備課	-----	17
林業振興課	-----	18
水産振興課	-----	19

(2) 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

総		括	表	-----	2 0
農	林 水	産 政 策	課	-----	2 1
団	体	支 援	課	-----	2 2
農	業	技 術	課	-----	2 3
農	産	園 芸	課	-----	2 4
畜		産	課	-----	2 6
農	地 ・ 担	い 手 支 援	課	-----	2 8
農	村 地	計 画 備	課	-----	2 9
農	地	整 備	課	-----	3 0
む	ら づ	く り	課	-----	3 2
技	術	管 理	課	-----	3 3
森	林	整 備	課	-----	3 4
林	業	振 興	課	-----	3 6
森	林	保 全	課	-----	3 8
水	産	振 興	課	-----	4 1
漁	港 漁	場 整 備	課	-----	4 2

(3) 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について

総		括	表	-----	4 4
農	産	園 芸	課	-----	4 5
畜		産	課	-----	4 6
農	地 ・ 担	い 手 支 援	課	-----	4 7
農	村 地	計 画 備	課	-----	4 8
農	地	整 備	課	-----	4 9

森	林	整	備	課	-----	5 1		
林	業	振	興	課	-----	5 2		
森	林	保	全	課	-----	5 3		
漁	港	漁	場	整	備	課	-----	5 5

2 条例関係

熊本県産あさりを守り育てる条例の制定について（議案第10号）

水	産	振	興	課	-----	5 6
---	---	---	---	---	-------	-----

3 報告関係

地産地消の推進に関する施策の報告について（報告第17号）

流	通	ア	グ	リ	ビ	ジ	ネ	ス	課	-----	6 5
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------	-----

※資料凡例

⑨	事業自体が新設の場合、事業名の前に⑨と表記
コロナ対策	新型コロナウイルス感染症に対応する施策
燃油等高騰対策	原油価格・物価高騰に対応する施策
7月豪雨	令和2年7月豪雨による被害に対応する施策
追号	令和4年度熊本県一般会計補正予算（第4号）（議案第18号）

## 令和4年度6月補正予算総括表

### 1 一般会計

(単位：千円)

課名	補正前の額 (A)	6月補正額 (議案第1号) (B)	財源内訳				6月補正額 (議案第18号) (C)	財源内訳				計 (A) + (B) + (C)
			特定財源			一般財源		特定財源			一般財源	
			国庫支出金	地方債	その他			国庫支出金	地方債	その他		
農林水産政策課	627,252						120,000	120,000				747,252
団体支援課	2,486,133						6,079	2,341			3,738	2,492,212
流通アグリビジネス課	628,496						25,500	25,500				653,996
農業技術課	5,154,519	500			750	△ 250	445,526	445,526				5,600,545
農産園芸課	3,768,860	15,924	15,924				85,694	85,694				3,870,478
畜産課	1,635,271	2,000			2,000		138,122	138,122				1,775,393
農地・担い手支援課	4,085,105	5,828	5,828				41,695	41,695				4,132,628
農村計画課	3,259,527											3,259,527
農地整備課	19,091,014	54,978			625	54,353						19,145,992
むらづくり課	6,993,925	34,194			41,033	△ 6,839	30,000	30,000				7,058,119
技術管理課	527,091											527,091
森林整備課	4,261,837						17,640	17,640				4,279,477
林業振興課	4,041,602						55,600	55,600				4,097,202
森林保全課	11,207,181											11,207,181
水産振興課	2,496,302						20,000	20,000				2,516,302
漁港漁場整備課	2,520,333											2,520,333
合計	72,784,448	113,424	21,752		44,408	47,264	985,856	982,118			3,738	73,883,728

### 2 特別会計

団体支援課	966,896											966,896
合計	966,896											966,896

### 3 合計

農林水産部	73,751,344	113,424	21,752		44,408	47,264	985,856	982,118			3,738	74,850,624
-------	------------	---------	--------	--	--------	--------	---------	---------	--	--	-------	------------

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 農林水産政策課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
追号 19	農業総務費	559,139	120,000	679,139	120,000				
	農政企画 推進費	29,642	120,000	149,642	120,000			⑨くまもと農林水産業“事業再輝” 支援事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ 新型コロナウイルスにより経営が悪化した 県内事業者の新たな農林水産業種への事業転 換や既存事業を含めた事業発展に対する助成	
課計		627,252	120,000	747,252	120,000				

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 団 体 支 援 課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			説 明	
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
追号 20	農業金融 対 策 費	517,194	5,554	522,748	1,816			3,738	
	農業信用基金 協会出資金	31,501	3,738	35,239				3,738	農業信用基金協会出資補助 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策(一部)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7月豪雨(一部)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追 号</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス対策経営安定資金（農業）における無担保、無保証人による債務保証に係る出えん</li> </ul>
	経営対策 資金助成費	38,325	1,816	40,141	1,816				新型コロナウイルス対策経営 安定資金（農業） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策(一部)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策(一部)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追 号</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響により経営が悪化した農業者への融資に係る利子補給費及び保証料助成（融資枠：10億円）</li> </ul>
追号 23	林業振興 指 導 費	1,282,739	74	1,282,813	74				
	林業金融 対 策 費	1,279,258	74	1,279,332	74				新型コロナウイルス対策経営 安定資金（林業） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策(一部)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策(一部)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追 号</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響により経営が悪化した林業者への融資に係る利子補給費及び保証料助成（融資枠：0.4億円）</li> </ul>

課 名 団 体 支 援 課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			説 明		
					特 定 財 源				一般財源	
					国庫支出金	地方債	その他			
追号 24	水産業協同費 組合指導費	477,422	451	477,873	451					
	金融対策費	416,122	451	416,573	451			新型コロナウイルス対策経営 安定資金（漁業） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>コロナ対策(一部)</td> </tr> <tr> <td>燃油等高騰対策(一部)</td> </tr> <tr> <td>追号</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響により経営が悪化した漁業者への融資に係る利子補給費及び保証料助成（融資枠：11億円）</li> </ul>	コロナ対策(一部)	燃油等高騰対策(一部)
コロナ対策(一部)										
燃油等高騰対策(一部)										
追号										
課 計		2,486,133	6,079	2,492,212	2,341			3,738		



令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 流通アグリビジネス課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
追号 19	農業総務費	581,506	25,500	607,006	25,500				
	ブランド 確立・販路 対策費	36,118	25,500	61,618	25,500			くまもと地産地消革新プロジェクト <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策(一部)</span> 事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ 県産農林水産物の県内における消費促進を 図るためのフェア開催に要する経費	
	課計	628,496	25,500	653,996	25,500				

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 農業技術課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
追号 19 ↳ 追号 20	農業振興費	326	390,408	390,734	390,408				
	肥料取締事業費	326	390,408	390,734	390,408			1 ⑨肥料価格高騰緊急支援事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策 追号</span> 360,333 (国) ・ 化学肥料の削減に取り組む農業者グループへの肥料費の増加分に対する助成  2 ⑨国産肥料安定供給支援事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策 追号</span> 30,075 (国) ・ 堆肥等国内由来の未利用資源と普通肥料を混合した肥料の開発や栽培実証に対する助成	
20 . 追号 20	農作物対策費	399,688	2,918	402,606	2,418		750	△ 250	
	土壌保全対策事業費	393,760	2,418	396,178	2,418			⑨国際水準GAP認証取得緊急応援 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策 追号</span> 事業 ・ 販路拡大等に向けて国際水準GAPに取り組む農業者の認証取得に対する助成	

課名 農業技術課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
20 ・ 追号 20	国庫支出金 返納金		500	500			750	△ 250	環境保全型農業直接支払事業国庫返納金 ・ 環境保全型農業直接支払交付金の過年度国庫支出金返納金
追号 21	農業研究センター費	2,011,745	52,700	2,064,445	52,700				
	管理運営費	781,070	52,700	833,770	52,700				農業研究センター感染予防対策整備 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ コロナ禍における効率的な飼料生産実証のためのスマート農業機械の導入に要する経費
課計		5,154,519	446,026	5,600,545	445,526		750	△ 250	

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 農産園芸課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
20 追号 20	農作物対策費	3,487,232	101,618	3,588,850	101,618				
	農産物対策 推進事業費	214,733	7,500	222,233	7,500			葉たばこ作付転換円滑化緊急対策事業（R3経済対策分） ・ 葉たばこ廃作に伴う他品目への円滑な転換を図るための農業用機械導入等に対する助成	
	米麦等品質 改善対策 事業費	64,807	76,170	140,977	76,170			1 ①国産小麦等産地生産性向上事業（R4経済対策分） 燃油等高騰対策 追号 49,800（国） ・ 小麦等の産地における団地化の推進、営農技術の導入、増産に必要な施設・機械導入等に対する助成 2 ①くまさんの輝き需要拡大支援 コロナ対策 追号 26,370（国） ・ 「くまさんの輝き」を使った新たな商品開発、販路開拓に対する助成	



令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課 名 畜 産 課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			説 明	
					特 定 財 源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
21 追号 22	畜産振興費	460,768	140,122	600,890	138,122		2,000		
	畜産振興 対策事業費		138,122	138,122	138,122			⑨配合飼料価格高騰緊急支援事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策 追号</span> ・ 配合飼料価格安定制度（通常補填基金）の 生産者積立金単価増額に対する負担軽減のため の助成	
	国庫支出金 返 納 金		2,000	2,000			2,000	畜産クラスター事業国庫返納金 ・ 補助事業で取得した財産の処分による国庫 返納	
課 計		1,635,271	140,122	1,775,393	138,122		2,000		

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 農地・担い手支援課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
20	農業総務費	1,346,066	5,828	1,351,894	5,828				
	農業委員会等 振興助成費	557,675	5,828	563,503	5,828			農業委員会等振興助成費（R3経済対策分） ・ 農業委員会へのタブレット導入に対する助成	
追号 20 ） 追号 21	農業指導 施設費	734,954	41,695	776,649	41,695				
	農業大学校費	734,954	41,695	776,649	41,695			新県立農大における新型コロナウイルス <input type="text" value="コロナ対策"/> ルス感染症対策事業 <input type="text" value="追号"/> ・ 県立農業大学校における感染防止対策に必要な資機材の整備及び研修教育用機械の導入に要する経費	
課 計		4,085,105	47,523	4,132,628	47,523				

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 農地整備課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					特定財源			一般財源	
					国庫支出金	地方債	その他		
22	農地総務費	1,097,269	54,978	1,152,247			625	54,353	
	国庫支出金 返納金		54,978	54,978			625	54,353	土地改良事業国庫支出金等返納金 ・ 農業農村整備事業の事業費の確定等に伴う 負担金又は分担金の返納金等
	課計	19,091,014	54,978	19,145,992			625	54,353	



令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名むらづくり課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
20 追号 20	農業構造改善事業費	216,939	64,194	281,133	30,000		41,033	△ 6,839	
	農業構造改善事業費	216,939	30,000	246,939	30,000				⑨農山漁村ツーリズム体験PR事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ 都市と県内農山漁村との交流拡大を図るためのツーリズム素材の調査・PRやコロナ禍で楽しむオンラインツアー開催に要する経費
	国庫支出金返納金		34,194	34,194			41,033	△ 6,839	経営構造改善事業国庫返納金 ・ 過去の国庫事業で取得した財産の処分による過年度国庫支出金返納金
課計		6,993,925	64,194	7,058,119	30,000		41,033	△ 6,839	

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 森 林 整 備 課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明		
					特 定 財 源				一般財源	
					国庫支出金	地方債	その他			
	林業総務費	875,000	17,640	892,640	17,640					
	林政諸費	58,240	17,640	75,880	17,640			⑨森林再生支援事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ 燃料費等の高騰に伴う森林組合等の負担軽減を目的とした再造林拡大に対する助成		
追号 23	森林計画費 樹立費	債務負担行為の変更 (議案 7頁) (予算に関する説明書 33頁)						事務機器賃借		
								<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>期 間</th> <th>限 度 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度 ～令和9年度</td> <td style="text-align: center;">569</td> </tr> </tbody> </table>	期 間	限 度 額
期 間	限 度 額									
令和5年度 ～令和9年度	569									
	課 計	4,261,837	17,640	4,279,477	17,640					

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 林業振興課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
追号 23	林業振興費 指導	495,163	55,600	550,763	55,600				
	林業労働力 対策事業費	183,018	14,100	197,118	14,100			くまもと林業大学校人財づくり事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロナ対策(一部)</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ くまもと林業大学校における新型コロナウイルス感染症対策に必要な備品の購入	
	林産物振興費 指導	13,722	41,500	55,222	41,500			①特用林産物省エネ機器緊急整備支 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">援事業</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ 特用林産物を生産する団体が行う省エネルギー化を目的とした生産・加工機器整備に対する助成	
課計		4,041,602	55,600	4,097,202	55,600				

令和4年6月農林水産常任委員会予算説明資料  
(令和4年度6月補正予算)

課名 水産振興課

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			説明	
					特定財源				一般財源
					国庫支出金	地方債	その他		
追号 24	水産業振興費	727,793	20,000	747,793	20,000				
	水産物流通 対策事業費	17,755	20,000	37,755	20,000			①新水産省エネ施設等緊急整備支援 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">燃油等高騰対策</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">追号</span> ・ 漁業協同組合が行う省エネルギー化を目的 とした共同利用施設の整備等に対する助成	
課 計		2,496,302	20,000	2,516,302	20,000				

令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書総括表

(単位:円)

課名	件数	繰越額	左の内訳					
			計画に関する諸条件		設計に関する諸条件		その他	
			件数	繰越額	件数	繰越額	件数	繰越額
農林水産政策課	1	36,407,952					1	36,407,952
団体支援課	2	60,908,000	2	60,908,000				
流通アグリビジネス課								
農業技術課	12	255,219,000	4	212,462,000			8	42,757,000
農産園芸課	25	2,586,273,000	22	2,284,012,000	2	294,950,000	1	7,311,000
畜産課	17	1,323,641,000	15	1,188,222,000			2	135,419,000
農地・担い手支援課	47	235,909,000	46	233,157,000			1	2,752,000
農村計画課	26	575,803,000	26	575,803,000				
農地整備課	198	16,057,443,559	187	15,566,882,659			11	490,560,900
むらづくり課	3	14,974,000	3	14,974,000				
技術管理課	14	874,785,000	14	874,785,000				
森林整備課	25	2,050,806,864	4	1,154,914,560	7	73,151,000	14	822,741,304
林業振興課	198	3,301,554,283	82	1,658,315,327	33	318,225,000	83	1,325,013,956
森林保全課	168	7,596,809,195	88	4,298,500,513	42	2,035,746,506	38	1,262,562,176
水産振興課	4	154,985,583	3	148,882,583			1	6,103,000
漁港漁場整備課	50	1,326,163,265	43	1,299,692,702			7	26,470,563
農林水産部計	790	36,451,682,701	539	29,571,511,344	84	2,722,072,506	167	4,158,098,851

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農林水産政策課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
25	農林水産業費	農業費	農業公園感染症対策事業費	46,977,000	36,407,952	資材の入手難 農業公園（合志市） <span style="float: right;">1件</span>
	課	計		46,977,000	36,407,952	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 団 体 支 援 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
27	農林水産業費	農業費	収入保険加入緊急支援事業費	99,721,000	58,571,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 県内全域</li> </ul> <div style="text-align: right;">1件</div>
34		水産業費	あさり等緊急対策資金補助事業費	2,337,000	2,337,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 県内全域</li> </ul> <div style="text-align: right;">1件</div>
課 計				102,058,000	60,908,000	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 農 業 技 術 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
26	農林水産業費	農業費	スマート農業技術導入支援事業費	180,000,000	100,000,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
			熊本型みどりの食料システム戦略推進事業費	20,000,000	20,000,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
28			農業研究センター施設改修事業費	100,662,000	92,462,000	・ 計画に関する諸条件 2件 農業研究センター（合志市）外1箇所
			農業研究センター感染症対策事業費	73,725,000	40,887,000	・ 資材の入手難 7件 農業研究センター（合志市）外6箇所
			農業研究センター設備整備事業費	30,724,000	1,870,000	・ 資材の入手難 1件 草地畜産研究所（阿蘇市）
課 計				405,111,000	255,219,000	



## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 農 産 園 芸 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
26	農林水産費	農業費	くまもと農業人財総結集支援事業費	107,419,000	53,760,000	・ 計画に関する諸条件 八代市外3市 4件
			葉たばこ作付転換円滑化緊急対策事業費	50,000,000	50,000,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 県内全域 1件
			園芸産地における事業継続強化対策事業費	25,000,000	25,000,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 県内全域 1件
			水田農業生産体制強化事業費	50,000,000	50,000,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 県内全域 1件
			畑作構造転換支援事業費	7,311,000	7,311,000	・ 資材の入手難 ばれいしょ選別機(八代市) 1件
27			新型コロナウイルス感染症関連緊急支援事業費(農業)	378,147,000	204,945,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件

課 名 農 産 園 芸 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
27			園芸・特産農家緊急支援事業費	150,669,000	150,669,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
			産地パワーアップ事業費	2,635,300,000	1,919,950,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 9件 ・ 設計に関する諸条件 2件 なす選果機(熊本市)外10箇所 ・ 計画に関する諸条件(国補正分) 1件 県内全域
			水田リノベーション事業費	25,000,000	25,000,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 1件 県内全域
			水田農業作付転換緊急支援事業費	16,500,000	16,500,000	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
			主食用米生産・販売力強化緊急支援事業費	83,138,000	83,138,000	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
	課 計			3,528,484,000	2,586,273,000	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 畜 産 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
28	農林水産業費	畜産業費	畜産クラスター事業費	1,003,000,000	1,003,000,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 6件 家畜飼養管理施設(熊本市)外5箇所
			牧道整備事業費	15,810,000	3,025,000	・ 計画に関する諸条件 1件 南阿蘇村
			新型コロナウイルス感染症関連緊急支援事業費(畜産業)	40,000,000	25,000,000	・ 計画に関する諸条件 3件 認定輸出施設3箇所
			「くまもとの牛肉」首都圏流通ルート開拓支援事業費	15,500,000	15,500,000	・ 計画に関する諸条件 1件 県内全域
			畜産物輸出コンソーシアム推進事業費	92,000,000	92,000,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 2件 輸出促進団体2団体

課 名 畜 産 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
29			「くまもと黒毛和牛」トップブランド戦略対策事業費	9,000,000	9,000,000	・ 計画に関する諸条件 熊本県産牛肉消費拡大推進協議会 1件
			家畜保健衛生所施設整備事業費	266,587,000	135,419,000	・ 計画に関する諸条件 天草家畜保健衛生所（天草市） 外1箇所 2件
			野生動物専用検査施設整備事業費	33,162,000	30,697,000	・ 計画に関する諸条件 熊本市 1件
			鳥インフルエンザ防疫強化対策事業費	470,720,000	10,000,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
	課 計			1,945,779,000	1,323,641,000	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農地・担い手支援課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
26	農林水産業費	農業費	農業委員会等振興助成事業費	13,760,000	10,602,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 40件 熊本市外39市町村
27			担い手づくり支援交付金事業費	165,360,000	2,752,000	・ 資材の入手難 御船町 1件
			担い手確保・経営強化支援事業費	400,000,000	178,655,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 5件 菊陽町外4市町
28			実践力強化研修高度化事業費	43,900,000	43,900,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 1件 農業大学校(合志市)
課 計				623,020,000	235,909,000	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農 村 計 画 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
29	農林水産業費	農地費	農業農村整備調査計画費	1,011,700,000	526,653,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に関する諸条件 17件</li> <li>計画に関する諸条件(国補正分) 1件</li> <li>不知火干拓地区(氷川町)外17箇所</li> </ul>
			田んぼダム実証実験事業費	37,000,000	29,800,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に関する諸条件 2件</li> <li>球磨地区(湯前町)外1箇所</li> </ul>
30			農業農村整備推進交付金事業費	35,551,000	19,350,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に関する諸条件 6件</li> <li>小池地区(益城町)外5箇所</li> </ul>
課 計				1,084,251,000	575,803,000	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 農地整備課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
29	農林水産業費	農地費	土地改良施設復旧事業費	71,610,000	2,624,000	・ 資材の入手難 高遊原地区（益城町） 1件
30			地域密着型農業基盤整備事業費	114,458,000	45,156,021	・ 計画に関する諸条件 4件 ・ 用地の関係 1件 ・ 補償処理の困難 1件 ・ 資材の入手難 2件 不知火中腹地区（宇城市）外7箇所
			県営中山間地域総合整備事業費	2,742,475,000	1,740,321,497	・ 計画に関する諸条件(国補正分含む) 15件 美里地区（美里町）外14箇所
			団体営農業農村整備事業費	963,395,000	390,658,914	・ 計画に関する諸条件 36件 玉名12地区（玉名市）外35箇所
			農業生産基盤整備事業費	7,744,368,000	5,305,864,944	・ 計画に関する諸条件(国補正分含む) 43件 ・ 用地の関係 4件 ・ 資材の入手難 2件 画図東部地区（熊本市）外48箇所

課 名 農 地 整 備 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
30			農村地域防災減災事業費	4,856,435,000	3,881,467,258	・ 計画に関する諸条件(国補正分含む) 45件 飯野中部地区(益城町)外44箇所
			土地改良施設等総合マネジメント事業費	105,035,000	7,173,000	・ 計画に関する諸条件 宇城海岸外1箇所 2件
			単県農業用ダム機能強化事業費	20,000,000	14,100,000	・ 計画に関する諸条件 あさぎり町 1件
50	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	団体営農地等災害復旧費	6,434,200,000	3,400,150,773	・ 計画に関する諸条件 御船町外32市町村 33件
			県営農地等災害復旧費	4,978,320,000	1,269,927,152	・ 計画に関する諸条件 大切畑地区(西原村)外7箇所 8件
課 計				28,030,296,000	16,057,443,559	



## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 むらづくり課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
26	農林水産業費	農業費	鳥獣被害防止総合対策事業費	10,000,000	4,974,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件(国補正分) 1件 産山村</li> </ul>
27			中山間地域所得確保対策事業費	10,000,000	10,000,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件(国補正分) 2件 高森町外1村</li> </ul>
課 計				20,000,000	14,974,000	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 技 術 管 理 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
29	農林水産費	農地費	地籍調査事業費	874,785,000	874,785,000	計画に関する諸条件(国補正分) 14件 熊本市外13市町村
	課	計		874,785,000	874,785,000	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 森 林 整 備 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
30	農林水産業費	林業費	森林再生支援事業費	44,400,000	44,400,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 1件
31			シカ森林被害防止事業費	5,685,000	5,685,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			防災・減災・景観保全森林整備事業費	183,770,000	8,168,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			次世代につなぐ森林づくり事業費	130,000,000	76,300,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			花粉の少ないスギ苗木生産拡大事業費	15,500,000	4,100,000	・ 資材の入手難 県内全域 1件
			間伐等森林整備促進対策事業費	595,183,000	521,434,000	・ 計画に関する諸条件 ・ 資材の入手難 県内全域 1件 1件

課 名 森 林 整 備 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
32			森林環境保全整備事業費	1,868,503,000	1,163,260,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に関する諸条件 1件</li> <li>資材の入手難 1件</li> <li>県内全域</li> </ul>
			林建・異業種連携森林整備促進事業費	13,010,000	13,010,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>資材の入手難 1件</li> <li>県内全域</li> </ul>
			県有林整備事業費	331,305,000	141,298,864	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に関する諸条件 1件</li> <li>気象の関係 4件</li> <li>資材の入手難 3件</li> <li>県内全域</li> </ul>
51	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	民有林作業道災害復旧費	25,342,000	25,151,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計に関する諸条件 2件</li> <li>山鹿市、和水町</li> </ul>
			県有林作業道等災害復旧費	50,000,000	48,000,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計に関する諸条件 5件</li> <li>県有林岩野川内団地作業道（水上村）外4箇所</li> </ul>
課 計				3,262,698,000	2,050,806,864	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 林 業 振 興 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
31	農林水産業費	林業費	くまもと林業大学校人財づくり事業費	185,605,000	33,515,320	・ 計画に関する諸条件 林業研究・研修センター（熊本市） 1件
			林業イノベーション推進事業費	17,628,000	16,915,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 3件
			林業・木材産業振興施設等整備事業費	91,849,000	29,584,000	・ 計画に関する諸条件 チップ製造施設（山鹿市）外1箇所 2件
			林業・木材産業生産性強化対策事業費	297,242,000	216,330,000	・ 計画に関する諸条件 木材加工施設（荒尾市）外1箇所 2件
32			県営林道事業費	1,162,368,000	1,116,559,972	・ 計画に関する諸条件 2件 ・ 補償処理の困難 2件 ・ 資材の入手難 4件 洞岳線外7箇所

課 名 林 業 振 興 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
32			市町村営林道事業費	62,500,000	36,434,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 1件</li> <li>・ 資材の入手難 2件</li> <li>・ 榎迫支線外2箇所</li> </ul>
			森林・林業・木材産業基盤整備交付金事業費	30,000,000	11,048,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 2件</li> <li>・ 資材の入手難 1件</li> <li>・ 美里町外2市町</li> </ul>
			単県林道事業費	28,580,000	27,489,991	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 1件</li> <li>・ 資材の入手難 2件</li> <li>・ 池ノ原走水線外2箇所</li> </ul>
50	災害復旧費	農林水産業災害復旧費	過年林道災害復旧費	1,693,336,000	1,345,622,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 5.2件</li> <li>・ 設計に関する諸条件 2.1件</li> <li>・ 資材の入手難 3.1件</li> <li>・ 菊池人吉線2号外103箇所</li> </ul>
			現年林道災害復旧費	559,062,000	468,056,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 1.6件</li> <li>・ 設計に関する諸条件 1.2件</li> <li>・ 資材の入手難 4.1件</li> <li>・ 洞岳線1号外68箇所</li> </ul>
課 計				4,128,170,000	3,301,554,283	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 森林保全課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
31	農林水産業費	林業費	県民の未来につなぐ森林づくり事業費	73,595,000	5,400,000	・ 資材の入手難 1件 福連木地区(天草市)
32			治山事業費	4,038,927,000	3,577,110,086	・ 計画に関する諸条件 27件 ・ 計画に関する諸条件(国補正分) 8件 ・ 設計に関する諸条件 15件 ・ 用地の関係 3件 ・ 補償処理の困難 11件 ・ 資材の入手難 1件 ヲコシ地区(多良木町)外64箇所
			治山激甚災害対策特別緊急事業費	2,462,700,000	2,224,467,705	・ 計画に関する諸条件 7件 ・ 計画に関する諸条件(国補正分) 11件 ・ 設計に関する諸条件 12件 ・ 用地の関係 1件 ・ 補償処理の困難 4件 中園ほか地区(阿蘇市)外34箇所
			緊急治山事業費	373,557,000	334,999,348	・ 計画に関する諸条件 2件 ・ 補償処理の困難 6件 六郎淵地区(球磨村)外7箇所

課 名 森 林 保 全 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
32			直轄災害関連事業費	865,509,000	577,989,317	・ 計画に関する諸条件 芦北管内 1件
33			単県治山事業費（県営）	298,582,000	280,000,555	・ 計画に関する諸条件 1件 ・ 設計に関する諸条件 1件 ・ 用地の関係 4件 ・ 補償処理の困難 5件 山ノ口地区（宇城市）外2箇所 3件
			単県治山事業（市町村営）	75,887,000	57,577,000	・ 計画に関する諸条件 1件 ・ 設計に関する諸条件 3件 ・ 資材の入手難 1件 大切木地区（山都町）外4箇所
			森林保全施設管理整備事業費	19,423,000	19,423,000	・ 設計に関する諸条件 2件 下前田地区（美里町）外1箇所
			治山調査計画費	32,000,000	15,647,113	・ 計画に関する諸条件 1件 ・ 設計に関する諸条件 1件 県内全域



課 名 森 林 保 全 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
33			保安林整備事業費	396,000,000	274,716,001	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 12件</li> <li>・ 設計に関する諸条件 3件</li> <li>・ 資材の入手難 1件</li> </ul> 雀子谷地区（八代市）外15箇所
51	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	過年治山災害復旧費	57,791,000	57,459,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 6件</li> <li>・ 設計に関する諸条件 2件</li> <li>・ 補償処理の困難 1件</li> </ul> 大露地区（美里町）外8箇所
			直轄災害復旧事業費	205,582,000	172,020,070	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 1件</li> </ul> 芦北管内
課 計				8,899,553,000	7,596,809,195	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課 名 水 産 振 興 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
33	農林水産業費	水産業費	スマート養殖技術導入支援事業費	5,346,000	5,346,000	・ 計画に関する諸条件 八代海・有明海 <span style="float: right;">1件</span>
			くまもとの魚緊急販売促進事業費	11,000,000	11,000,000	・ 計画に関する諸条件 県内全域 <span style="float: right;">1件</span>
			熊本県産あさりブランド再生事業費	133,039,000	132,536,583	・ 計画に関する諸条件 県内全域 <span style="float: right;">1件</span>
35			水産研究センター感染症対策事業費	8,083,000	6,103,000	・ 資材の入手難 水産研究センター（上天草市） <span style="float: right;">1件</span>
課 計				157,468,000	154,985,583	

## 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

課名 漁港漁場整備課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	繰越の理由
34	農林水産業費	水産業費	水産環境整備事業費	490,801,000	57,109,808	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 2件 熊本有明地区(熊本市)外1箇所</li> </ul>
			漁港関係海岸保全事業費	57,918,000	26,345,816	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 2件 天草市地区(天草市)外1箇所</li> </ul>
			単県漁港改良事業費	44,900,000	26,449,870	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 3件</li> <li>・ 資材の入手難 4件</li> <li>樋合漁港(上天草市)外6箇所</li> </ul>
			単県漁港漁場施設補修事業費	90,610,000	39,299,817	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 3件 有明海(熊本市)外2箇所</li> </ul>
			水産基盤整備交付金事業費	64,143,000	1,046,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資材の入手難 1件 津奈木町</li> </ul>
			単県漁港漁場調査事業費	25,000,000	15,000,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画に関する諸条件 1件 管内全域</li> </ul>

課 名 漁 港 漁 場 整 備 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事 業 名	金 額	翌年度繰越額	繰 越 の 理 由
34			漁港施設機能強化事業費	30,500,000	18,729,703	・ 計画に関する諸条件 樋合漁港（上天草市） 1件
			漁村再生交付金事業費	114,783,000	50,846,782	・ 計画に関する諸条件 3件 ・ 用地に関する諸条件 1件 住吉漁港（宇土市）外3箇所
			水産物供給基盤機能保全事業費	692,140,000	510,571,628	・ 計画に関する諸条件 5件 ・ 計画に関する諸条件(国補正分) 4件 ・ 資材の入手難 1件 牛深漁港（天草市）外9箇所
35			水産流通基盤整備事業費	105,000,000	104,637,643	・ 計画に関する諸条件 1件 牛深漁港（天草市）
			水産生産基盤整備事業費	543,739,000	400,507,198	・ 計画に関する諸条件 5件 ・ 計画に関する諸条件(国補正分) 2件 赤瀬漁港（宇土市）外6箇所
			漁港機能増進事業費	76,175,000	75,619,000	・ 計画に関する諸条件(国補正分) 11件 牛深漁港（天草市）外10箇所
課 計				2,335,709,000	1,326,163,265	

令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書総括表

(単位:円)

課 名	件数	繰越額	左 の 内 訳					
			資材の入手難		計画に関する諸条件		その他	
			件数	繰越額	件数	繰越額	件数	繰越額
農 林 水 産 政 策 課								
団 体 支 援 課								
流 通 ア グ リ ビ ジ ネ ス 課								
農 業 技 術 課								
農 産 園 芸 課	1	119,525,000			1	119,525,000		
畜 産 課	4	741,417,000	3	430,140,000	1	311,277,000		
農 地 ・ 担 い 手 支 援 課	3	16,692,880	3	16,692,880				
農 村 計 画 課	3	54,710,000			3	54,710,000		
農 地 整 備 課	65	6,824,233,672	65	6,824,233,672				
む ら づ く り 課								
技 術 管 理 課								
森 林 整 備 課	3	91,600,000	3	91,600,000				
林 業 振 興 課	94	1,601,208,175			94	1,601,208,175		
森 林 保 全 課	166	4,786,746,913	63	1,465,306,754	56	1,721,155,085	47	1,600,285,074
水 産 振 興 課								
漁 港 漁 場 整 備 課	1	52,800,000	1	52,800,000				
農林水産部 計	340	14,288,933,640	138	8,880,773,306	155	3,807,875,260	47	1,600,285,074

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 農 産 園 芸 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事 業 名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰 越 の 理 由
59	農林水産業費	農業費	国産農畜産物供給力強化対策事業費	4,074,837,000	119,525,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの 集出荷貯蔵施設（八代市） 1件</li> </ul>
	課 計			4,074,837,000	119,525,000	

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

(単位：円)

議案頁数	課 名	畜 産	項	事 業 名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰 越 の 理 由
60	農林水産業費	畜産業費	畜産クラスター事業費	945,205,000	741,417,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもので、4件、菊池第一地区外3箇所</li> </ul>	
	課 計			945,205,000	741,417,000		

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課名 農地・担い手支援課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
60	農林水産業費	農業費	担い手づくり支援交付金事業費	1,098,896,067	16,692,880	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、関係者との協議及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの  <div style="text-align: right;">3件</div> </li> <li>人吉市外2町村</li> </ul>
	課	計		1,098,896,067	16,692,880	



## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 農 村 計 画 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
60	農林水産業費	農地費	農業農村整備調査計画費	447,378,000	33,010,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、関係者との協議に不測の日数を要したもの 2件 高原地区（相良村）外1箇所</li> </ul>
			田んぼダム実証実験事業費	60,883,340	21,700,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事着手後に沈砂池の地盤に軟弱層があることが判明し、対策検討に不測の日数を要したもの 1件 一ノ木谷川地区（あさぎり町）</li> </ul>
	課	計		508,261,340	54,710,000	

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課名 農地整備課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
61	農林水産業費	農地費	県営中山間地域総合整備事業費	2,261,812,935	896,850,443	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大及び令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 8件 京の島地区(上天草市)外7地区</li> </ul>
			団体営農業農村整備事業費	576,770,437	60,725,600	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大及び令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 6件 日奈久5地区(八代市)外5地区</li> </ul>
			農業生産基盤整備事業費	4,927,174,679	1,241,769,007	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大及び令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 18件 小島地区(熊本市)外17地区</li> </ul>
			農村地域防災減災事業費	3,907,370,634	785,434,660	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大及び令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 12件 金剛地区(八代市)外11地区</li> </ul>

課 名 農 地 整 備 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
62			土地改良施設等総合マネジメント事業費	400,000	400,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大及び令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 1件 県内全域</li> </ul>
73	災害復旧費	農林水産業災害復旧費	団体営農地等災害復旧費	5,795,877,725	1,909,835,794	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大及び令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 14件 南関町外13市町村</li> </ul>
			県営農地等災害復旧費	2,637,665,094	1,929,218,168	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大及び令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 6件 大切畑地区(西原村)外5地区</li> </ul>
課 計				20,107,071,504	6,824,233,672	

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課名 森林整備課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
62	農林水産業費	林業費	間伐等森林整備促進対策事業費	545,770,000	73,850,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 1件 県内全域</li> </ul>
74	災害復旧費	農林水産業災害復旧費	民有林作業道災害復旧費	11,224,000	9,500,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 1件 山江村</li> </ul>
			県有林作業道等災害復旧費	40,250,000	8,250,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの 1件 人吉市</li> </ul>
課 計				597,244,000	91,600,000	

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 林 業 振 興 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
62	農林水産業費	林業費	県営林道事業費	1,089,683,357	514,891,175	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年7月豪雨の影響により、資材運搬経路が被災し、工事車両の通行が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもの  <div style="text-align: right;">6件</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>洞岳線外5箇所</li> </ul> </li> </ul>
73	災害復旧費	農林水産業災害復旧費	現年林道災害復旧費	2,188,383,751	1,086,317,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年8月の大雨の影響により、工事計画の変更が必要となり、工事施工に不測の日数を要したもの  <div style="text-align: right;">88件</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央砥用線1号外87箇所</li> </ul> </li> </ul>
	課	計		3,278,067,108	1,601,208,175	

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課 名 森 林 保 全 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事 業 名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰 越 の 理 由
62	農林水産費	林業費	治山事業費	2,752,048,029	946,024,687	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの  <div style="text-align: right;">19件</div>                     岩根地区（美里町）外18箇所</li> </ul>
			治山激甚災害対策特別緊急事業費	594,251,427	154,139,059	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの  <div style="text-align: right;">3件</div>                     岩上地区（南阿蘇村）外2箇所</li> </ul>
63			緊急治山事業費	5,732,467,276	3,100,002,933	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの  <div style="text-align: right;">66件</div>                     池田淵地区（小国町）外65箇所</li> </ul>
			単県治山事業費（県営）	675,848,385	267,475,939	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの  <div style="text-align: right;">67件</div>                     島の崎地区（宇城市）外66箇所</li> </ul>

課 名 森 林 保 全 課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
63	農林水産費	林業費	単県治山事業費（市町村営）	111,248,000	19,534,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの4件 加茂地区（錦町）外3箇所</li> </ul>
64			保安林整備事業費	222,181,761	25,894,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>資材運搬路において、他の災害復旧工事との調整が必要となり、工事施工に不測の日数を要したものの1件 小柏地区（相良村）</li> </ul>
			林地崩壊防止事業費	147,347,000	120,084,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年8月の大雨の影響により、工事計画の変更が必要となり、工事施工に不測の日数を要したものの1件 大谷地区（錦町）</li> </ul>
73	災害復旧費	農林水産業 災害復旧費	現年治山災害復旧費	237,786,545	153,592,295	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年7月豪雨の影響により、施工業者における人員確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したものの5件 瀬田裏地区（大津町）外4箇所</li> </ul>
課 計				10,473,178,423	4,786,746,913	

## 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

課名 漁港漁場整備課

(単位：円)

議案頁数	款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額	繰越の理由
64	農林水産業費	水産業費	水産物供給基盤機能保全事業費	497,471,000	52,800,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施工業者における人員確保及び資材確保が困難となり、工事施工に不測の日数を要したもので 赤瀬漁港（宇土市） 1件</li> </ul>
課 計				497,471,000	52,800,000	



第 10 号

熊本県産あさりを守り育てる条例の制定について

熊本県産あさりを守り育てる条例を次のように制定することとする。

令和 4 年 6 月 3 日提出

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

熊本県産あさりを守り育てる条例

目次

第 1 章 総則 (第 1 条—第 10 条)

第 2 章 熊本県産あさりの保全、育成及び販売に関する施策

第 1 節 熊本県産あさりの保全と育成に関する施策 (第 11 条—第 15 条)

第 2 節 熊本県産あさりの普及及び販売に関する施策 (第 16 条・第 17 条)

第 3 章 原産地の表示に関する施策 (第 18 条—第 20 条)

第 4 章 雑則 (第 21 条—第 23 条)

附則

第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 この条例は、熊本県産あさりを県民を挙げて守り育て、適正に流通させ、消費者に販売するための基本理念を定め、並びに県、漁業者、漁業協同組合、熊本県漁業協同組合連合会及び水産物流通販売事業者の責務並びに県民の役割を明らかにするとともに、熊本県産あさりの保全、育成及び販売に関する施策並びに適正な原産地の表示に関する施策の基本となる事項を定めることにより、熊本県産あさりを守り育て、適正に流通させ、消費者に販売するための施策を総合的に講じること、漁業者及び漁業協同組合が持続的にあさりの生産及び漁場の有効活用に取り組み、もって本県水産業の振興、海域の環境保全及び安全安心な熊本県産あさりの消費者への提供を図ることを目的とする。

(定義)

第 2 条 この条例において「熊本県産あさり」とは、熊本県の海域（漁業法（昭和 24 年法律第 267 号）第 136 条第 1 項の規定により農林水産大臣が定めた熊本県有明海区及び天草不知火海区の区域をいう。以下この項において同じ。）において着底した稚貝、熊本県の海域において着底して育った親貝を用いて国内において人工的に生産した稚貝その他熊本県産あさりの保全及び育成のために必要な稚貝として規則で定めるものから熊本県の海域において成長したあさりをいう。

2 この条例において「熊本県産あさりを守り育てる活動」とは、熊本県産あさりを育成するための海域の環境及び漁場の保全及び改善、熊本県産あさりの資源の保全及び回復、熊本県産あさりの適正な流通又は販売並びにその消費の拡大に資する取組の推進その他

の熊本県産あさりの振興に資する取組をいう。

3 この条例において「水産物流通販売事業者」とは、水産物の流通に関する事業を行う者又は販売の事業を行う者をいう。

4 この条例において「適正な流通又は販売」とは、熊本県産あさり（食品表示基準（平成27年内閣府令第10号）第2条第1項第2号に規定する生鮮食品に該当するものに限る。第16条から第19条までにおいて同じ。）を適正に流通させ、消費者に販売するために入出荷の記録その他の規則で定める書面（その作成に代えて電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の他人の知覚によって認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）の作成がされている場合における当該電磁的記録を含む。以下同じ。）を保存する措置を講じた流通又は販売をいう。

#### （基本理念）

第3条 熊本県産あさりを守り育てる活動の推進は、県、市町村、漁業者、漁業協同組合、熊本県漁業協同組合連合会、水産物流通販売事業者及び県民がそれぞれの役割に応じて相互に連携し、及び協働することを旨として、行われなければならない。

2 熊本県産あさりを守り育てる活動の推進は、あさりが海域の環境改善の役割を果たしていることを踏まえ、あさりの資源を回復することを旨として、行われなければならない。

3 熊本県産あさりを守り育てる活動の推進は、漁業者、漁業協同組合、熊本県漁業協同組合連合会及び水産物流通販売事業者が、積極的に熊本県産あさりの生産及び生産されるあさりの流通又は販売に取り組むことができるようにするとともに、消費者が安心して熊本県産あさりを購入できるようにすることを旨として、行われなければならない。

4 この条例に基づき施策の推進は、海域はつながつていること及び各海域においては、あさり以外にもはまぐり等の採貝、のりの養殖その他の多様な漁業が営まれていることを踏まえ、本県の漁業振興を総合的に推進することを旨として、行われなければならない。

#### （県の責務）

第4条 県は、前条に定める基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、熊本県産あさりを守り育てる活動に関する施策を総合的に策定し、及び実施しなければならない。

2 県は、熊本県産あさりを守り育てる活動に関する施策を実施するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

#### （漁業者の責務）

第5条 漁業者は、基本理念にのっとり、熊本県産あさりを守り育てる活動の推進に主体

的に取り組むとともに、県が実施する熊本県産あさりを守り育てる活動に関する施策に積極的に協力するよう努めるものとする。

- 2 漁業者は、熊本県産あさりを守り育てる活動を阻害し、若しくは阻害するおそれのある行為を行い、又は他人に行わせてはならない。

(漁業協同組合の責務)

第6条 漁業協同組合は、基本理念にのっとり、漁業権の適切な行使及び管理を通じて熊本県産あさりを育成するための海域の環境及び漁場の保全及び改善並びにあさりの資源の保全及び回復を行うとともに、漁業者と協力して熊本県産あさりの適正な流通又は販売及びその消費の拡大に資する取組の推進に努めるものとする。

- 2 漁業協同組合は、熊本県産あさりを守り育てる活動を阻害し、若しくは阻害するおそれのある行為を行い、又は行わせてはならない。

(熊本県漁業協同組合連合会の責務)

第7条 熊本県漁業協同組合連合会は、基本理念にのっとり、熊本県産あさりを育成するための海域の環境の保全及び改善、あさりの資源の保全及び回復を行う漁業者及び漁業協同組合への支援を行うとともに、関係者と協力して熊本県産あさりの適正な流通又は販売及びその消費の拡大に資する取組を推進する責務を有するものとする。

(水産物流通販売事業者の責務)

第8条 水産物流通販売事業者は、基本理念にのっとり、事業活動を行うに当たり、消費者が安心して熊本県産あさりを購入できるよう、適正な流通又は販売を行うよう努めるものとする。

- 2 水産物流通販売事業者は、熊本県産あさりを守り育てる活動を阻害し、若しくは阻害するおそれがあると認められる行為を行い、又は他人に行わせてはならない。

(県民の役割)

第9条 県民は、熊本県産あさりを守り育てる活動に関する取組を尊重し、熊本県産あさりを消費するなど地産地消（くまもと地産地消推進県民条例（平成21年熊本県条例第8号）第2条第1号に規定する地産地消をいう。）の活動に努めるものとする。

(市町村、他の都道府県及び国との連携等)

第10条 県は、市町村が熊本県産あさりを守り育てる活動の推進に関する施策を策定し、又は実施しようとするときは、市町村に対して、情報の提供、技術的な助言その他の必要な支援を行うものとする。

- 2 県は、市町村に対し、県が行う熊本県産あさりを守り育てる活動の推進に関する施策への協力を求めることができる。

- 3 県は、県が行う熊本県産あさりを守り育てる活動に関して広域的な取組を必要とする施策について、市町村、他の都道府県及び国と連携して、その推進に努めるものとする。

## 第2章 熊本県産あさりの保全、育成及び販売に関する施策

### 第1節 熊本県産あさりの保全と育成に関する施策

(海域の環境及び漁場の保全及び改善のための施策)

第11条 県、漁業者、漁業協同組合及び熊本県漁業協同組合連合会は、熊本県産あさりを守り育てるため、海域の環境及び漁場の保全及び改善のために必要な施策を連携して講ずるものとする。

(熊本県産あさりの資源の保全及び回復のための施策)

第12条 県は、熊本県産あさりの資源の保全及び回復の推進を図るため、漁業者、漁業協同組合及び熊本県漁業協同組合連合会が行う熊本県産あさりの資源の保全及び回復の取組の支援に努めなければならない。

(あさり資源特別回復区域の指定)

第13条 知事は、規則で定めるところにより、令和4年2月1日において輸入あさりの蓄養（輸入したあさりを出荷調整用その他の目的のため、生きた状態のまま短期間一定の場所に保存することをいう。以下この項において同じ。）が行われていた共同漁業権（漁業法第60条第2項に規定する共同漁業権をいう。以下この条において同じ。）の漁場を管理する漁業協同組合が、当該漁場での輸入あさりの蓄養を行わず、熊本県産あさりの資源の保全及び回復に向けた集中的な取組を進める共同漁業権の漁場の全部又は一部を、期間を定めて、あさり資源特別回復区域として指定することができる。

2 前項の規定による指定は、知事が、指定を受けようとする共同漁業権の漁場の区域を管理する漁業協同組合の申請に基づき行うものとする。

3 第1項の規定による指定を受けようとする共同漁業権の漁場の区域を管理する漁業協同組合は、前項の申請をしようとするときは、あらかじめ、関係市町及び関係漁業協同組合に協議しなければならない。

4 知事は、第1項の規定による指定をしたときは、その旨及びその区域を公示しなければならない。

5 知事は、第1項の規定により指定した区域において行われる熊本県産あさりの資源の保全及び回復に向けた取組を支援するものとする。

6 第2項から第4項までの規定は、第1項の規定による指定の変更について準用する。

7 知事は、次の各号のいずれかに該当するときは、第1項の規定による指定を解除することができる。

- (1) 第1項の規定による指定を受けた共同漁業権の漁場の区域を管理する漁業協同組合（以下「区域指定組合」という。）から解除の申請があつたとき。
- (2) 区域指定組合が、虚偽の申請により指定を受けたとき。
- (3) 区域指定組合が、県産水産物全体に対する信頼を損なう不公正な取引を行ったと

き。

- (4) 区域指定組合が、この条例又はこの条例に基づく規則の規定に違反したとき。
- (5) 区域指定組合が、熊本県産あさりを守り育てる活動を阻害する行為を行ったとき。
- (6) 知事が、指定の必要がなくなつたと認めるとき。

(あさり資源育成促進区域の指定)

第14条 知事は、規則で定めるところにより、熊本県産あさりを着実に出荷するため、熊本県産あさりの資源の保全及び育成を図ることが必要な漁場を、あさり資源育成促進区域として指定することができる。

2 知事は、前項の規定による指定をしようとするときは、あらかじめ、関係市町及び関係漁業協同組合の意見を聴かなければならない。

3 知事は、第1項の規定による指定をしたときは、その旨及びその区域を公示しなければならない。

4 知事は、第1項の規定による指定をした区域において熊本県産あさりの資源の保全及び育成のために行われる取組を支援するものとする。

5 第2項及び第3項の規定は、第1項の規定による指定の変更又は解除について準用する。

(技術開発等)

第15条 県は、熊本県産あさりを守り育てる活動の効果的な推進を図るため、熊本県産あさりを守り育てる活動に関する調査研究及び技術開発、技術の普及指導、情報の提供その他の必要な施策を講ずるものとする。

第2節 熊本県産あさりの普及及び販売に関する施策

(熊本県産あさり販売協力店の認証)

第16条 知事は、熊本県産あさりを適正に流通させ、販売をする流通体制を確保し、熊本県産あさりの普及と販売を促進するため、原産地を証明された熊本県産あさりを消費者に販売をする事業を行う者又はその設置する店舗を、熊本県産あさり販売協力店として認証することができる。

2 知事は、前項の規定による認証を行ったときは、その旨を公表するものとする。

3 第1項の規定による認証を受けた者又は同項の規定による認証を受けた店舗を設置する者(次条第2項において「協力店」と総称する。)は、規則で定めるところにより、知事に対し、熊本県産あさりの取扱量その他必要な事項を報告するものとする。

4 第1項の規定による認証の手續その他認証に関して必要な事項は、規則で定める。  
(熊本県産あさりの生産情報の発信)

第17条 県は、消費者に対し、熊本県産あさりの原産地の情報を確認できる仕組みを周知するとともに、原産地に関する情報を発信するものとする。

2 協力店は、消費者に対し、熊本県産あさりの原産地に関する情報を積極的に提供するものとする。

### 第3章 原産地の表示に関する施策

(熊本県産あさりの販売に係る書面の備付け等)

第18条 熊本県産あさりの販売（食品表示法（平成25年法律第70号）第1条に規定する販売をいう。以下同じ。）をする水産物流通販売事業者は、販売をする熊本県産あさりに係る入出荷の記録その他の規則で定める書面を備え付けなければならない。

2 前項の書面は、規則で定めるところにより、3年間保存しなければならない。

3 知事は、この条例の施行に必要な限度において、熊本県産あさりの販売をする水産物流通販売事業者に対し、第1項の書面の提出を求めることができる。

(熊本県産等表示あさりの販売等に係る書面の備付け等)

第19条 熊本県産あさり以外のあさりであつて、原産地として熊本県又は熊本県内の水域名、地域名若しくは水揚げした港名を表示するあさり（食品表示基準第2条第1項第2号に規定する生鮮食品に該当するものに限る。以下「熊本県産等表示あさり」という。）の販売をする水産物流通販売事業者は、販売をする熊本県産等表示あさりに係る入出荷の記録その他の規則で定める書面を備え付けなければならない。

2 熊本県産等表示あさりの養殖（漁業法第60条第2項に規定する区画漁業権に基づいて行うものをいう。以下この項において同じ。）をする事業者は、養殖に関する記録その他の当該熊本県産等表示あさが熊本県産等表示あざりと表示することが適当であることを証明する規則で定める書面を備え付けなければならない。

3 前2項の書面は、規則で定めるところにより、3年間保存しなければならない。

4 前条第3項の規定は、第1項又は第2項の書面について準用する。

(勧告及び公表)

第20条 知事は、第18条第1項若しくは第2項、前条第1項から第3項までの規定に違反している者又は第18条第3項（前条第4項において準用する場合を含む。）の規定による求めを拒んだ者に対し、必要な措置をとるべき旨を勧告することができる。

2 知事は、前項の規定による勧告を受けた者が、その勧告に従わない場合は、規則で定めるところにより、その旨及びその勧告の内容を公表することができる。

3 知事は、前項の規定による公表をしようとするときは、あらかじめ当該公表に係る者に対し、その旨を通知し、意見を述べる機会を与えなければならない。

### 第4章 雑則

(環境保全及び食の安全安心施策との連携)

第21条 県は、熊本県産あさりを守り育てる活動の推進に関する施策の実施に当たっては、環境保全及び食の安全安心施策と十分に連携を図りながら行わなければならない。

(通報)

第22条 県民は、次の各号のいずれかに該当するときは、県への通報その他の適切な措置を講じるよう努めるものとする。

- (1) 熊本県産あさりを守り育てる活動を阻害し、若しくは阻害するおそれのある行為を行っている者又はそれらの疑いのある者を発見したとき。
  - (2) 熊本県産あさりを守り育てる活動を阻害し、若しくは阻害するおそれのある行為を行っている者又はそれらの疑いのある者に関する情報を入手したとき。
  - (3) 熊本県産等表示あさりに関して、この条例又はこの条例に基づく規則の規定に違反する行為を行っている者又はその疑いのある者を発見したとき。
  - (4) 熊本県産等表示あさりに関して、この条例又はこの条例に基づく規則の規定に違反する行為を行っている者又はその疑いのある者に関する情報を入手したとき。
- 2 県は、前項の通報を受けた場合には、必要な調査を行い、当該通報の内容が事実であると認めるときは、適切な措置をとるものとする。

(委任)

第23条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

1 この条例中、第1章、第3章及び第4章の規定は令和4年7月1日から、その他の規定は令和4年9月1日から施行する。

2 第2章第2節の規定の施行の際現に熊本県産あさり販売協力店認証制度実施要項に基づき熊本県産あさり販売協力店の認証を受けている者又は熊本県産あさり販売協力店の認証を受けている店舗を設置する者については、第16条第1項の規定により認証を受けたものとみなす。

(提案理由)

漁業者及び漁業協同組合が持続的にあさりの生産及び漁場の有効活用に取り組み、もって本県水産業の振興、海域の環境保全及び安全安心な熊本県産あさりの消費者への提供を図るため、県が実施する施策等に関し必要な事項を定める必要がある。

これが、この条例案を提出する理由である。

## 1 制定する条例の概要

本条例は、熊本県産あさりを守り育て、適正に流通させ、消費者に販売するための施策を総合的に講じるために必要な事項を定める。

## 2 条例の内容

- (1) 熊本県産あさりを守り育て、適正に流通させ、消費者に販売するという目的について定める。(第1条)
- (2) 熊本県産あさり、熊本県産あさりを守り育てる活動、水産物流通販売事業者等、用語の定義を定める。(第2条)
- (3) 県、漁業者、県民等がそれぞれの役割に応じて相互に連携し、及び協働すること、あさり資源を回復すること等、基本理念について定める。(第3条)
- (4) 県の責務について定める。(第4条)
- (5) 漁業者の責務について定める。(第5条)
- (6) 漁業協同組合の責務について定める。(第6条)
- (7) 熊本県漁業協同組合連合会の責務について定める。(第7条)
- (8) 水産物流通販売事業者の責務について定める。(第8条)
- (9) 県民の役割について定める。(第9条)
- (10) 市町村、他の都道府県及び国との連携等について定める。(第10条)
- (11) 海域の環境及び漁場の保全及び改善のための施策について定める。(第11条)
- (12) 熊本県産あさりの資源の保全及び回復のための施策について定める。(第12条)
- (13) あさり資源特別回復区域の指定について定める。(第13条)
- (14) あさり資源育成促進区域の指定について定める。(第14条)
- (15) 熊本県産あさりを守り育てる活動に関する調査研究及び技術開発等について定める。(第15条)
- (16) 熊本県産あさり販売協力店の認証について定める。(第16条)
- (17) 熊本県産あさりの生産情報の発信について定める。(第17条)
- (18) 熊本県産あさりの販売に係る書面の備付け等について定める。(第18条)
- (19) 熊本県産等表示あさりの販売に係る書面の備付け等について定める。(第19条)
- (20) 勧告及び公表について定める。(第20条)
- (21) 環境保全及び食の安全安心施策との連携について定める。(第21条)
- (22) 熊本県産あさりを守り育てる活動を阻害する行為を行っている者等に関する情報を入手したとき等の通報について定める。(第22条)
- (23) その他この条例の施行に関し必要な事項の決定方法について定める。(第23条)
- (24) この条例は、上記(1)から(10)まで及び(18)から(23)までの規定は令和4年7月1日から、それ以外の規定は令和4年9月1日から施行する。(附則第1項)
- (25) 所要の経過措置を定める。(附則第2項)



■ 熊本県産あさりを守り育てる条例（案） ～概要～

● 背景

- ★熊本県産と偽装されたあさがり全国で大量に流通
- ★「熊本ブランド」全体への信頼を揺るがす危機

産地偽装根絶の取り組み

3原則

- ①産地偽装あさりの一掃
- ②徹底的な調査・取締まり
- ③純粋な県産あさりの流通戦略

★2月1日に県産あさりの緊急出荷停止宣言 ⇒ ★2月中旬の調査では熊本県産と表示されたあさりの販売の確認なし

産地偽装の根絶に向けた施策の構成

条例のポイント

ポイントⅠ (原則③)

漁場の保全・改善 + 県産あさりの育成

『あさり資源特別回復区域』を指定(13条)  
[蓄養が行われている漁場]

■漁場環境保全策及び資源回復・育成策への支援(11条,12条)

『あさり資源育成促進区域』を指定(14条)  
[県産あさり資源に注力する漁場]

・稚貝保護のため被覆網等のソフト事業  
・覆砂実施等の公共事業  
・県水産研究センター、広域本部水産課からの技術指導等(15条)

ポイントⅡ (原則③)

適正な流通・販売

『熊本県産あさり販売協力店』の認証(16条)

○9月条例上の位置付け

- ・4月熊本モデル第1ステージで出荷再開
- ・6月熊本モデル第2ステージで本格出荷

○生産情報の発信(17条)

ポイントⅢ (原則①,②,③)

書面の備付け等

『入出荷記録等の備付けと保存』(18条,19条)

○保存期間は3年間

- ・入荷及び出荷伝票等
- ・養殖記録等

○勧告⇒公表、通報(20条,22条)

熊本県産及び有明海産等と表示したあさがりが対象

関係法令等を最大限適用 (原則①,②,③)

- 食の安全安心の確保、環境保全等の施策
  - 産地偽装110番
  - 立入検査、制度啓発
- 漁業法、水協法等による管理・監督
  - 養殖実績の報告徴収
  - 養殖現場の確認
  - 漁場の有効活用指導
  - 適正な漁協運営の指導

国へ要望 (原則①,②)

- 農林水産省及び消費者庁
  - ・全国調査で判明した疑義案件の徹底的な調査・取締り
  - ・書類の保存義務化等

※消費者の信頼回復に向けて、県、漁業者等関係主体の責務・役割を明確化(4条,5条,6条,7条,8条,9条)し、的確に実践  
※「熊本県産あさり」等の定義(2条)、県・国・市町村・漁業団体等の連携・協働(3条、10条)、環境保全と食の安全安心施策との連携(21条)

産地偽装の根絶の実現

目的 (1条)

純粋な県産あさりを守り育て、適正に流通・販売

本県水産業の振興

海域の環境保全と漁場の有効活用

安全安心な県産あさりの消費者への提供の実現

報告第 17 号

地産地消の推進に関する施策の報告について

くまもと地産地消推進県民条例(平成21年熊本県条例第8号)第10条第2項の規定により、令和4年度の熊本県における地産地消の推進に関する施策を次のとおり報告する。

令和4年6月3日提出

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

1 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成  
郷土料理の伝承、「食育」及び「木育」に係る活動、各種広報を活用した県内農林水産物等に係る情報提供等を行い、県内農林水産物等に対する理解を深め、郷土愛を育む。

〔事業一覧〕

番号	事業又は取組名	令和4年度当初 予算額(千円)	担当課
1	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「くまもと地産地消PR強化事業」	5,100	流通アグリビジネス課
2	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消サイト運営」	252	流通アグリビジネス課
3	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消交流会・フォーラム」	674	流通アグリビジネス課
4	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SNS等を活用した情報発信」	4,152	流通アグリビジネス課
5	卸売市場整備活性化事業のうち「拠点卸売市場活カアツプ事業」	1,000	流通アグリビジネス課
6	農林水産業・地域の振興推進事業のうち「くまもと農業フェア負担金」	1,600	農林水産政策課
7	くまもとの米・麦・大豆魅力発信・競争力強化事業のうち「食育・米消費拡大対策」	1,633	農産園芸課
8	ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「食文化継承事業」	1,424	むらづくり課
9	ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「くまもとふるさと食の名人派遣事業」	1,244	むらづくり課
10	特用林産物流通促進事業	3,834	林業振興課

11	くまもと県産材需要拡大総合推進事業のうち「県産材需要拡大消費者対策事業」	729	林業振興課
12	くまもとの木と親しむ環境推進事業	24,000	林業振興課
13	稼げる水産業づくり推進事業のうち「魚食普及推進の取組」	2,364	水産振興課
14	ふるさとくまもと応援寄附金推進費のうち「感謝の品贈呈」	30,240 の一部	税務課
15	「くまもと手仕事ごよみ」推進事業	2,178	文化企画・世界遺産推進課
16	天草エアライン利用者に対する県産品の提供及びパンフレットの配布	— (ゼロ予算)	交通政策課
17	子どもの食育推進事業のうち「地域における食育相談事業」	967	子ども未来課
18	健康食生活・食育推進事業における地産地消推進の取組	4,487	健康づくり推進課
19	「大型店の立地に関するガイドライン」による大型店への協力要請	— (ゼロ予算)	商工振興金融課
20	プロスポーツによる地域活性化事業のうち「ロアツツ熊本支援県民運動推進事業」	3,000 の一部	観光企画課
21	「くまもつとグルメ」デジタルプロモーション	56,680 の一部	観光企画課
22	熊本の「食」を活用した誘客の促進	9,800 の一部	観光振興課
23	交通事業者、旅行会社等と連携した誘客促進	22,615 の一部	観光振興課
24	庁舎ロビーへの県産品展示	— (ゼロ予算)	販路拡大ビジネス課
25	熊本を支える産業人材育成事業	5,313 の一部	教育庁高校教育課
26	食育推進事業	236 の一部	教育庁体育保健課

2 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大

県内の物産館、直売所及び量販店等における県内農林水産物等の販売促進活動を支援し、県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。

〔事業一覧〕

番号	事業又は取組名	令和4年度当初 予算額(千円)	担当課
27	販促資材等の配布による地産地消協力店支援	567	流通アグリビジネス課
28	くまもと県産農産物ネットワーク構築事業	3,578	流通アグリビジネス課
29	球磨川流域地産地消支援事業	576	流通アグリビジネス課
30	県産麦パートナー強化推進事業	3,789	農産園芸課
31	くまもと茶ビジネス確立支援事業	5,150	農産園芸課
32	いげさ産地総合支援事業	10,251	農産園芸課
33	「毎日くだもの200グラム運動」の啓発活動支援	885	農産園芸課
34	一般社団法人熊本県野菜振興協会が実施する産地育成事業	2,415	農産園芸課
35	くまもとの花消費拡大推進活動への支援 (花き協会補助事業)	1,604	農産園芸課
36	くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「熊本県産地鶏生産流通対策事業」	1,857	畜産課
37	くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「食肉流通体制強化推進事業」	6,742	畜産課
38	鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業のうち「くまもとジビエ普及拡大支援事業」	16,273	むらづくり課
39	くまもとの木を活かす木造住宅等推進事業	59,469	林業振興課の一部

40	稼げる水産業づくり推進事業のうち「くまもとの魚販売力強化事業」	2,280	水産振興課
41	職員住宅畳替えに伴う県産いぐさの利用	6,231 の一部	総務厚生課
42	水前寺二丁目宿舍畳表替えに伴う県産いぐさの利用	1,092 の一部	財産経営課
43	熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」及び「林業振興」	— (ゼロ予算)	球磨川流域復興局
44	社会福祉施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に基づき地産地消の推進	— (ゼロ予算)	健康福祉政策課
45	県産品販路開拓事業のうち「くまもと物産フェア事業」	900	販路拡大ビジネス課
46	くまもとで乾杯！県産酒推進事業	7,539	販路拡大ビジネス課
47	球磨焼酎リブランディング事業	42,000 の一部	販路拡大ビジネス課
48	公営住宅維持補修事業のうち「県営住宅畳替え工事」	638,754 の一部	住宅課
49	公営住宅ストック総合改善事業のうち「住戸改善工事」	341,094 の一部	住宅課
50	患者給食材料の購入	91,591 の一部	病院局総務経営課
51	警察施設維持管理事業	6,700 の一部	警察本部会計課

### 3 経済循環及び地域活性化

農林水産業と商工業、観光産業、学校等多様な産業又は組織との連携等により、県内農林水産物等を活用した加工商品の開発やイベントの開催等を行い、地域経済の活性化を図る。

【事業一覧】

番号	事業又は取組名	令和4年度当初 予算額(千円)	担当課
52	6次産業化総合支援強化事業	55,185 の一部	流通アグリビジネス課
53	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消協力店の指定」	950	流通アグリビジネス課
54	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SDGsの推進」	3,522	流通アグリビジネス課
55	熊本県木材利用促進本部会議	— (ゼロ予算)	林業振興課
56	くまもとの木の家づくり推進事業	3,385	林業振興課
57	資産の有効活用(県有施設における自動販売機設置事業者の選定)	— (ゼロ予算)	財産経営課
58	地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「交流の促進の取組」	140,600 の一部	地域振興課
59	地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「起業の誘発の取組」	140,600 の一部	地域振興課
60	水俣・芦北地域産業振興と雇用創出事業	51,255 の一部	地域振興課
61	熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」及び「林業振興」(再掲)	— (ゼロ予算)	球磨川流域復興局
62	くまもとオープンイノベーション推進事業のうち「アドバイザー配置事業」	3,484 の一部	産業支援課
63	加工技術向上事業及び農商工連携推進事業	410	産業技術センター
64	農産加工研究開発事業(特別支援事業)	2,220	産業技術センター
65	熊本県食料産業クラスター協議会	— (ゼロ予算)	産業技術センター
66	農商工連携推進事業	— (ゼロ予算)	販路拡大ビジネス課

67	マーケット拡大支援事業のうち「新商品開発等支援事業」	2,500	販路拡大ビジネス課
68	物産振興事業	2,967	販路拡大ビジネス課

#### 4 農林水産業が果たす多面的機能の再認識

農林水産業及び食に関する体験イベント等を通じて、都市住民と農山漁村住民、生産者と消費者の交流活動を促進し、農林水産業が果たしている多面的機能（国土や自然環境の保全、水源の涵養、癒しの場等）への再認識を図る。

〔事業一覧〕

番号	事業又は取組名	令和4年度当初予算額(千円)	担当課
69	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「くまもと食・農ネットワーク活動への支援」	366	流通アグリビジネス課
70	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「県民参加型イベントの実施」	399	流通アグリビジネス課
71	地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「県民理解の促進・消費拡大推進事業」	13,875の一部	農業技術課
72	地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「くまもとグリーン農業推進事業」	14,413	農業技術課
73	都市農村交流対策事業	5,000	むらづくり課
74	未来につなぐふるさと応援事業のうち「農〇連携事業」	10,000の一部	むらづくり課
75	未来につなぐふるさと応援事業のうち「棚田PR事業」	4,000	むらづくり課
76	地域の縁がわづくり推進・支援事業	3,110の一部	健康福祉政策課
77	地域福祉総合支援事業	20,598の一部	健康福祉政策課

#### 5 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組

[事業一覧]

番号	事業又は取組名	令和4年度当初 予算額(千円)	担当課
78	くまもと地産地消推進庁内連絡会議	— (ゼロ予算)	流通アグリビジネス課
79	様々な広報媒体を活用した県民への条例 周知	— (ゼロ予算)	流通アグリビジネス課
80	イベント等での条例の周知及び情報発信	— (ゼロ予算)	流通アグリビジネス課



# 報告第17号 地産地消の推進に関する施策の報告について

議案書頁数〔条48〕

流通アグリビジネス課

- 1 地産地消の推進に関する施策の報告  
くまもと地産地消推進県民条例（平成21年熊本県条例第8号）第10条第2項の規定により、令和4年度（2022年度）の熊本県における地産地消の推進に関する施策を報告する。

## 2 報告の内容

地産地消の推進に向け、令和3年度（2021年度）については、全体で11部局、83施策に取り組んだ。令和4年度（2022年度）については、全体で11部局、80施策に取り組み、その主なものは次のとおり。

- (1) 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成(7部局26施策)
  - ・ 県民の地産地消への関心を喚起し、実際の地産地消行動に繋げるため、地産地消協力店とテレビ及びSNSを活用した効果的なPRを展開する。
- (2) 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大(8部局25施策)
  - ・ 県内の直売所及び量販店等における県産農林水産物等の販売促進活動を支援し、県産農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。
  - ・ これまでの取組みに加え、コロナ禍の状況において、直売所や物産館での農林水産物の品揃えを常時充実させるための新たな物流ネットワークの構築に取り組み。
  - ・ 球磨川流域の市町村が実施する地産地消の取組みを後押しするため、地産地消関連の活動や広報等に対して支援を行う。
- (3) 経済循環及び地域活性化(5部局17施策)
  - ・ 生産者により高い利益をもたらす農産加工などの6次産業化への取組みを進め、「稼げる農林水産業」の実現を目指す。
- (4) 農林水産業が果たす多面的機能の再認識(2部局9施策)
  - ・ 県民と一体となって地産地消の取組みを進めていくため、生産者と消費者、都市と農村の共生関係づくりを進める「くまもと食・農ネットワーク」の取組み等を行う。
- (5) 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組み(1部局3施策)
  - ・ 様々な広報媒体の活用や各種イベントなどの機会に県民への条例の周知、浸透を図る。

## 熊本県の地産地消の推進に関する施策の報告

### 1 令和4年度(2022年度)の計画

#### (1) 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成

郷土料理の伝承、「食育」及び「木育」に係る活動、各種広報を活用した県内農林水産物等に係る情報提供等を行い、県内農林水産物等に対する理解を深め、郷土愛を育む。

番号	事業又は取組名	令和4年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部・課
1	<p>「<b>くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「くまもと地産地消PR強化事業」</b>」</p> <p>県民の地産地消への関心を喚起し、実際の地産地消行動に繋げることで、県産農林水産物等の消費を拡大するため、地産地消協力店における通信販売等を中心としたキャンペーンの実施や地産地消への関心及び購入意欲を喚起する広報展開を実施する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
2	<p>「<b>くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消サイト運営」</b>」</p> <p>熊本県の多彩な農産物やそれを使った料理、さらに「くまもとふるさと食の名人」や関連するイベントなどの情報を提供し、地域で生産したものを地域で消費する「地産地消」を促進することで、消費者と生産者の共生関係づくりを図る。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
3	<p>「<b>くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消交流会・フォーラム」</b>」</p> <p>地産地消を県民的な取組みとして進めていくために、生産者と消費者の交流が随時行われるような会員の相互交流の機会創出を目的に交流会及びフォーラムを開催する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
4	<p>「<b>くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SNS等を活用した情報発信」</b>」</p> <p>地産地消に関する県公式SNS等(LINE、Instagram)を創設することで、情報発信のチャネルを増加させるとともに、地産地消サイト(県管理ホームページ)と連携・連動させ、より広く県民に対して情報発信を行う。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
5	<p>「<b>卸売市場整備活性化事業のうち「拠点卸売市場活カアップ事業」</b>」</p> <p>熊本地方卸売市場の今後の市場整備のあり方について検討するための会議開催や、県産農林水産物の認知度アップと消費拡大を図るための料理教室の開催、HPによる情報発信等の活動を支援する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>

<p>6 農林水産業・地域の振興推進事業のうち「くまもと農業フェア負担金」</p> <p>フェアの場を活用し、県民に本県農畜産物を広くPRするとともに、「食の安全・安心」、「農業の果たす多面的機能」の重要性等について理解を促進する。</p>	<p>1,600</p> <p>農林水産部</p> <p>農林水産政策課</p>
<p>7 くまもとの米・麦・大豆魅力発信・競争力強化事業のうち「食育・米消費拡大対策」</p> <p>多様な消費者ニーズに応じた魅力ある米・麦・大豆の生産対策を推進するとともに、販売の強化及び教育機関や農業団体と連携した食育・消費拡大等、生産から販売にわたる対策を総合的に実施する。</p>	<p>1,633</p> <p>農林水産部</p> <p>農産園芸課</p>
<p>8 ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「食文化継承事業」</p> <p>各市町村における「くまもとふるさと食の名人」の持続的確保と活用を進めるとともに、「くまもと食文化アドバイザー」を依頼し、より効果的な食育活動を支援する。</p>	<p>1,424</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>9 ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「くまもとふるさと食の名人派遣事業」</p> <p>食の名人を高等学校に派遣し、「ふるさと食の技」の伝承や農業への理解を深めるための活動を支援する。</p>	<p>1,244</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>10 特用林産物流通促進事業</p> <p>山村地域の重要な収入源である特用林産物の生産技術向上、流通・販売促進、普及啓発により、県産特用林産物の需要拡大を図る。</p>	<p>3,834</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>
<p>11 くまもと県産材需要拡大総合推進事業のうち「県産材需要拡大消費者対策事業」</p> <p>木材関係事業者が組織する団体が主体的に実施する「スマデザイン」を使った広報活動の支援を行う。</p>	<p>729</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>
<p>12 くまもとの木と親しむ環境推進事業</p> <p>木材の利用を通じた人間形成を目指すとともに、「木で育む知性と教養」、「木が育むところからだ」を目指し、県民に木のぬくもりや香りに親しむ環境を提示し、国土保全や地球環境における森林の役割や、環境や人にやさしい木材についての普及啓発を図る。</p>	<p>24,000</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>

<p>13 稼げる水産業づくり推進事業のうち「魚食普及推進の取組」</p> <p>熊本県魚食普及推進協議会を通じて、「くまもとの魚」を使用した魚料理教室などの魚食普及活動を支援するほか、SNSを活用した「くまもとの魚」料理レシピキャンペーンを行い、一般消費者の家庭での魚の調理や魚食の習慣化、理解醸成を図る。</p>	<p>2,364</p> <p>農林水産部 水産振興課</p>
<p>14 ふるさとくまもと応援寄附金推進費のうち「感謝の品贈呈」</p> <p>「ふるさとくまもと応援寄附金」に係る寄附者に対して、熊本県からの感謝の意を示し、併せて県産品のPRIに資することを目的として、県産品を「感謝の品」として贈呈する。</p>	<p>30,240の一部</p> <p>総務部 税務課</p>
<p>15 「くまもと手仕事ごよみ」推進事業</p> <p>フェスタグッズ、インスタグラム及びホームページ上で、四季折々の地域の伝統工芸、伝統食、伝統芸能等に関する情報発信を行う。また、「くまもと手仕事ごよみ」企業登録制度を通して、手仕事の普及啓発に取り組む。</p>	<p>2,178</p> <p>企画振興部 文化企画・世界遺産推進課</p>
<p>16 天草エアライン利用者に対する県産品の提供及びパンフレットの配布</p> <p>地域の生産者・事業者と連携し、機内で県産品(加工品)の提供やパンフレットの配布を行い、県産品の認知度を高めることにより、県産品の販路拡大、ひいては地域産業の振興を図る。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部 交通政策課</p>
<p>17 子どもの食育推進事業のうち「地域における食育相談事業」</p> <p>子ども自身が健康で豊かな食生活を営む力を身に付けるとともに、保護者が食生活の知識や技術を習得できるよう、地元の食材を使用した調理実習、栄養相談、講話等を実施する。</p>	<p>967</p> <p>健康福祉部 子ども未来課</p>
<p>18 健康食生活・食育推進事業における地産地消推進の取組</p> <p>「第3次県健康食生活・食育推進計画」に基づき、健康食生活・食育推進連携会議の開催や、熊本県民食生活指針による食育実践行動の普及啓発に取り組む。 また、くま食健康マスター店における、県産品の利用による地産地消の推進を図る。</p>	<p>4,487</p> <p>健康福祉部 健康づくり推進課</p>
<p>19 「大型店の立地に関するガイドライン」による大型店への協力要請</p> <p>大規模小売店舗立地法に係る新設及び増床等の変更の届出があった大型店に対し、県の意見を通知する際に、ガイドラインで大型店に求める地域貢献策(県産品の販売促進・需要拡大への協力)への取り組みを要請し、特定大型店においては地域貢献計画書の届出により協力姿勢を確認していく。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>商工労働部 商工振興金融課</p>

<p>20</p> <p>プロスポーツによる地域活性化事業のうち「ロアツ」熊本支援県民運動推進事業」</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大状況を見据えながら、2022シーズンプロアツ熊本「火の国もりあげタイ！」の活動地域となる3市町(荒尾市、湯前町、山江村)の他、ホームページ公開時に県内市町村の物産展等を開催する。</p>	<p>3,000の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光企画課</p>
<p>21</p> <p>「くまもつとグルメ」デジタルプロモーション</p> <p>熊本の食のブランドをアピールするため、令和3年度(2021年度)に制作した「ラーメン」「スイーツ」だけでなく、多彩なジャンル(熊本のグルメ)を題材に、音楽とリズムにこだわり、「思わず食べたくなる」WEB動画の配信を行う。あわせて動画登場店や有名人おすすめめの店舗を掲載したWEB特集ページも公開する。</p>	<p>56,680の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光企画課</p>
<p>22</p> <p>熊本の「食」を活用した誘客の促進</p> <p>県外における熊本の「食」「県産品」の提供を通じて、認知度向上・販路拡大及び、熊本への誘客に繋がる活動を展開する。</p>	<p>9,800の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光振興課</p>
<p>23</p> <p>交通事業者、旅行会社等と連携した誘客促進</p> <p>交通事業者及び旅行会社等と連携し、各種プロモーションにおいて、パンフレットや、SNS等で熊本の「食」を紹介していく。</p>	<p>22,6150の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光振興課</p>
<p>24</p> <p>庁舎ロビーへの県産品展示</p> <p>県庁への来庁者に向けて、本館1階ロビー受付横の展示ケースに県産品を展示し、県産品の魅力をアピールする。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p>25</p> <p>熊本を支える産業人材育成事業</p> <p>農業、工業、商業、水産、家庭、福祉を学ぶ専門高校生が、1、2年生からの専門科目での学びにおいて地域社会や産業界と協働し、地域課題解決等のための商品開発、企画・提案、機器製作、イベントの開催、販売実習等に取り組み、実践力を身に付ける。商品開発を行う際には、自校生産の農産物や地域特産物を活用する等、地産地消の意識も醸成する。</p>	<p>5,3130の一部</p> <p>教育庁</p> <p>高校教育課</p>
<p>26</p> <p>食育推進事業</p> <p>望ましい食習慣の形成を目的とした学校における食育の推進を図る中で、学校給食における「ふるさとくま(熊)さん(産)デー」の取り組み及び郷土料理提供等により、地場産物の活用を促進し、県内の自然や食文化、産業についての関心・理解の深化を図る。また、学校給食・食育研究推進校を指定し、学校における食育の推進を図るとともに、郷士を愛する児童生徒の育成を図る。</p>	<p>236の一部</p> <p>教育庁</p> <p>体育保健課</p>

(2) 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大

県内の物産館、直売所及び量販店等における県内農林水産物等の販売促進活動を支援し、県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。

番号	事業又は取組名	令和4年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部・課
27	販促資材等の配布による地産地消協力店支援	567
	地産地消協力店(熊本県で生産された農林水産物を販売する販売店及び県産品を使用する飲食店)へ販促資材等を配布し、販売促進活動を支援する。	農林水産部 流通アグリビジネス課
28	くまもと県産農産物ネットワーク構築事業	3,578
	新型コロナウイルス禍や災害時においても、直売所同士で県産農産物の品揃えを相互に保管するため、物流ネットワークのモデルルート構築を図る。	農林水産部 流通アグリビジネス課
29	球磨川流域地産地消支援事業	576
	球磨川流域の市町村が実施する地産地消の取組みを後押しするため、地産地消関連の活動や広報等に対して補助を行う。	農林水産部 流通アグリビジネス課
30	県産麦パートナー強化推進事業	3,789
	生産者、製造業者、販売業者による生産流通連携体制を構築し、高品質小麦を原料とした新商品開発・PR活動や、大麦を利用した新商品の開発等を実施する。このことで、地元産利用の新たな需要の喚起と県内麦の生産拡大を図る。	農林水産部 農産園芸課
31	くまもと茶ビジネス確立支援事業	5,150
	広報媒体によるPR及びイベント・キャンペーンの開催を推進するとともに、県外実需者への販促活動や新たな販売経路の開拓に取り組み、県産茶の流通の促進及び消費の拡大を図る。	農林水産部 農産園芸課
32	いばさ産地総合支援事業	10,251
	高品質豊表の生産を拡大し、消費者に信頼される豊表の安定供給を行い、国際競争力のある生産体制の強化を図る。特に、関係業界と連携した需要拡大活動、豊表の地産地消やトイローサビリティ化を推進する。	農林水産部 農産園芸課

<p>33 「毎日くだもの200グラム運動」の啓発活動支援</p> <p>尚綱大学栄養科学科学生を対象に、県産果樹に関する理解を深める講座(くだものセミナー)を開催し、将来の栄養指導に役立ててもらおう。また、県内幼稚園・保育園(100園)へのみかん・果物の情報提供を行い、果物の消費拡大を啓発する。</p>	<p>885</p> <p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>34 一般社団法人熊本県野菜振興協会が実施する産地育成事業</p> <p>新技術・新品目等の導入展示ほを設置し、試作検討を実施する。また、野菜PRを目的とした野菜ソムリエ育成事業により、県内生産者のソムリエ資格取得と育成を実施する。</p>	<p>2,415</p> <p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>35 &lt;まもとの花消費拡大推進活動への支援(花き協会補助事業)&gt;</p> <p>「花のある豊かな暮らし」の普及推進のため、県内関係団体(経済連、花き市場)、市町村、農協等で構成する「熊本県花き協会」と花き関係機関の連携強化を図り、県内における県産花きの消費拡大を推進する。</p>	<p>1,604</p> <p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>36 &lt;まもとと畜産物流通戦略対策事業のうち「熊本県産地鶏生産流通対策事業」&gt;</p> <p>販促資材の作成・配布、イベントでのPR活動、県HP等を活用した販売情報提供、生産体制強化に係る生産者指導等、「熊本県高品質肉鶏推進協議会」の普及啓発活動を支援する。</p>	<p>1,857</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
<p>37 &lt;まもとと畜産物流通戦略対策事業のうち「食肉流通体制強化推進事業」&gt;</p> <p>多様な品種と豊富な生産量を誇る県産牛肉の競争力強化・安定的発展を推進するため、「熊本県産牛肉消費拡大推進協議会」による県産食肉の高付加価値対策、消費者理解促進対策及び流通拠点強化対策を支援する。</p>	<p>6,742の一部</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
<p>38 鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業のうち「くまもとジビエ普及拡大支援事業」</p>	<p>16,273の一部</p>
<p>鳥獣被害防止対策の一環で捕獲したシカ及びイノシシの肉を地域資源として有効活用し、「くまもとジビエコンソーシアム」を核として「くまもとジビエ」の理解促進と消費拡大を図る。</p>	<p>農林水産部 むらづくり課</p>

<p>くまもとの木を活かす木造住宅等推進事業</p> <p>県産材の良さを周知啓発し、木材の需要拡大を図る。  (1) 県産木材・緑化木提供事業  木造住宅や公共性の高い民間施設の新築及び増改築を施工する工務店等に県産木材や県産緑化木を提供  (2) 木を活かした景観づくり支援事業  県内各地域の特色を活かした景観づくりにより県産木材を活用し標識、案内板、ベンチ等を整備する公益性の高い団体(地域協議会、農商工関係団体等)への支援  (3) 木製扉普及促進モデル事業  木製扉を設置する公共性の高い団体や県内の幼稚園・保育園等(市町村立のものを除く)への支援</p>	<p>59,469の一部</p> <p>農林水産部  林業振興課</p>
<p>稼げる水産業づくり推進事業のうち「くまもとの魚販売力強化事業」</p> <p>県産水産物の認知度向上と販売力強化を図るため、量販店や鮮魚販売店が行う「くまもとの魚」のPRキャンペーンの支援を行う。</p>	<p>2,280</p> <p>農林水産部  水産振興課</p>
<p>職員住宅置替えに伴う県産いばさの利用</p> <p>職員住宅の置替えにおいては、県産いばさを使用した量表とする。</p>	<p>6,231の一部</p> <p>総務部  総務厚生課</p>
<p>水前寺二丁目宿舍量置表替えに伴う県産いばさの利用</p> <p>水前寺二丁目宿舍の入退舎等に伴う量置表替えにおいて、県産いばさを使用するように仕様書に記載し、消費拡大を図る。</p>	<p>1,092の一部</p> <p>総務部  財産経営課</p>
<p>熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」及び「林業振興」</p> <p>五木村の物産・林業振興に係るイベント(「五木村フェア in 阿蘇ミル牧場」等)や広報等の支援を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部  球磨川流域復興局</p>
<p>社会福祉施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に基づく地産地消の推進</p> <p>県内の社会福祉施設等の監査の際に地産地消の実施状況について確認し、未実施の施設等に対しては、地産地消の取組みを積極的に実施するよう助言を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>健康福祉部  健康福祉政策課</p>



45	県産品販路開拓事業のうち「くまもと物産フェア事業」	900
	県産品の販路拡大を図るため、商工団体と農林水産団体が連携し、くまもと物産フェアを開催する。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
46	くまもとで乾杯！ 県産酒推進事業	7,539
	県内酒造関係団体と連携した県産酒の消費拡大の取組みの実施や、県内酒造関係団体が主体となって行う県産酒の消費拡大に資する取組み等の支援を行う。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
球磨焼酎リブランディング事業		
47	球磨焼酎のトッピング白化を推進するため、各種情報発信や市場の開拓、商品デザイン支援等を総合的に実施する。その中で、球磨焼酎の良さを体感してもらい、球磨焼酎ファンを増やすために、酒蔵ツアーシステムの観光商品の造成や球磨焼酎フェス等を実施する。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
	公営住宅維持補修事業のうち「県営住宅畳替え工事」	638,754の一部
48	更新時期に至った畳(畳床及び畳表)の取替えにおいて、県産いぐさを使用した畳表とする。	土木部 住宅課
	公営住宅ストック総合改善事業のうち「住戸改善工事」	341,094の一部
49	住戸内のバリアフリー化を行う「住戸改善工事」において、段差解消を行う床の一部を県産木材とする。	土木部 住宅課
	患者給食材料の購入	91,591の一部
50	給食業務委託に際しての仕様書において、一部食材については熊本県産又は熊本県内製造品を使用し、その他の食材については可能な限り熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努めるよう規定することにより、引き続き熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努める。	病院局 総務経営課
	警察施設維持管理事業	6,700の一部
51	県産いぐさ畳による宿舍の畳表替えを実施する。	警察本部 会計課

(3) 経済循環及び地域活性化

農林水産業と商工業、観光産業、学校等多様な産業又は組織との連携等により、県内農林水産物等を活用した加工商品の開発やイベントの開催等を行い、地域経済の活性化を図る。

番号	事業又は取組名	令和4年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	
52	6次産業化総合支援強化事業	55,185の一部
	生産者により高い利益をもたらす農産加工等の6次産業化への取組みを重点的に進め、「稼げる農林水産業」の実現を目指す。	農林水産部
53	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消協力店の指定」	流通アグリビジネス課
	地産地消の趣旨に賛同し、熊本県で生産された農林水産物を販売する販売店及び県産品を使用する飲食店を募集する。地産地消協力店として指定し、広く生産者と消費者の橋渡しの役割を担っていただくことにより、地産地消の取組みを推進する。	950 農林水産部
54	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SDGsの推進」	流通アグリビジネス課
	地産地消とSDGsのつながりを広く啓発するため、民間事業者等が実施する地産地消の観点からのSDGsの取組みに対して支援を行う。	3,522 農林水産部
55	熊本県木材利用促進本部会議	（ゼロ予算）
	公共建築物等への積極的な木造化・木質化促進を図るため、公共建築物等における木材利用の目標達成に向けた取組み、及び達成状況の進行管理を行うとともに、民間建築物等で木材の利用を促進するための情報収集等を実施する。	農林水産部 林業振興課
56	くまもとの木の家づくり推進事業	3,385
	地域住宅生産者グループ等が行う地域の木材の特性を活かしたこだわりの家づくりの推進や、県民が新築・リフォームを行う際に地域材を選択するような普及啓発の取組への支援を行う。	農林水産部 林業振興課
57	資産の有効活用(県有施設における自動販売機設置事業者の選定)	(ゼロ予算)
	自動販売機設置事業者の公募において、地産地消商品を優先的に取扱うよう募集要項に記載し、消費拡大を図る。	総務部 財産経営課

58	地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「交流の促進の取組」	140,600の一部
	市町村や地域団体等の自主的な地域づくりを後押しするため、地域の資源や特性を磨き上げ、それらを生かして県内外から人々を呼び込み、交流人口の拡大を促進する取組みへの支援を行う。	企画振興部 地域振興課
59	地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「起業の誘発の取組」	140,600の一部
	地域の課題を解決するため、ビジネスの手法を活用して行うコミュニケーション・ビジネス等の開始又は規模拡大等、起業に向けた取組みへの支援を行う。	企画振興部 地域振興課
60	水俣・芦北地域産業振興と雇用創出事業	51,255の一部
	地域事業者の展示商談会出展の支援、新商品開発の支援、和紅茶のブランドデザイン、水産資源のブランド化及びバガキ養殖の支援、地元林産材の活用等の取組みを行う。	企画振興部 地域振興課
	熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」及び「林業振興」(再掲)	(ゼロ予算)
61	五木村の物産・林業振興に係るイベント(「五木村フェア in 阿蘇ニルカ牧場」等)や広報等の支援を行う。	企画振興部 球磨川流域復興局
	くまもとオーソニイノベーション推進事業のうち「アドバイザー配置事業」	3,484の一部
62	県内企業の商品開発や国内での販路開拓を進めるため、食と健康に係る専門アドバイザーを配置し、企業や関係団体の要請に基づき個別支援を行う。	商工労働部 産業支援課
	加工技術向上事業及び農商工連携推進事業	410
63	加工技術向上事業及び農商工連携推進事業	410
	売れる商品づくりを支援するため、製造計画、加工技術、加工品の品質管理の向上のための研修指導を実施するとともに、6次産業化、農商工及び農福連携を推進するための新商品開発・販売支援や交流会、現地指導、情報収集・提供を関係機関団体等と連携して行う。	商工労働部 産業技術センター
64	農産加工研究開発事業(特別支援事業)	2,220
	県産農畜産物、加工品の付加価値を高め市場での販売力や商品開発力の向上につなげるため、成分含量や食感、味覚等おいしさにつながる項目を数値化し総合的な評価法に関する研究を行う。また、傷みやすぐ消費期限の短いカットフルーツに対して鮮度保持可能な殺菌・包装技術を確立する。	商工労働部 産業技術センター

65	熊本県食料産業クラスター協議会	(ゼロ予算)
	熊本県食料産業クラスター協議会が開催する食農連携促進企画運営会議及び講演会等に参加し、アドバイザーとして支援を行う。	商工労働部 産業技術センター
66	農商工連携推進事業	(ゼロ予算)
	農商工連携推進のため関係機関との情報共有等を行う。また、県内の農産物や地域の資源を有効に活用するため、中小企業者と農林水産業者が連携し、互いが有するノウハウ・技術等を持ち寄って行う、新しい商品やサービスの提供、販路の拡大等の取組みを支援する。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
67	マーケット拡大支援事業のうち「新商品開発等支援事業」	2,500
	農商工連携等によりマーケットを反映した新商品を開発しテストマーケットイングを行う取組みを支援するとともに、開発した新商品の新たな販路開拓につなげるため、県外で開催される見本市、商談会等への出展を支援する。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課
68	物産振興事業	2,967
	熊本県物産館にて、県産品のPRやマーケットイングの場を提供するとともに、百貨店・量販店のバイヤーへ情報発信を行い、県産品製造業者の商品づくりや販路開拓を図る。	観光戦略部 販路拡大ビジネス課

#### (4) 農林水産業が果たす多面的機能の再認識

農林水産業及び食に関する体験イベント等を通じて、都市住民と農山漁村住民、生産者と消費者の交流活動を促進し、農林水産業が果たしている、多面的機能(国土や自然環境の保全、水源の涵養、癒しの場等)への再認識を図る。

番号	事業又は取組名	令和4年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要 担当部・課	
69	<p>「くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「くまもと食・農ネットワーク活動への支援」</p> <p>地産地消を県民的な取組みとして進めていくために、研修会等を通じ、生産者と消費者の交流が随時行われるようなネットワーク化を図ることで、「食」と「農」の結びつきを強化し、県民一人ひとりが食生活や地域の農業、環境等を身近に考えるような学習会等を開催する。</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
70	<p>「くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「県民参加型イベントの実施」</p> <p>消費者により熊本県産品の魅力を感じてもらい、購買行動に繋げるための取組みとして、生産者と消費者が繋がるきっかけとなる地産地消セミナー等を実施する。</p>	<p>399 農林水産部 流通アグリビジネス課</p>

<p>71 地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「県民理解の促進・消費拡大推進事業」</p> <p>地下水と土を育む農業等の認知度向上を図るため、消費者を対象とした店舗販売促進キャンペーン等を行う。また、地下水と土を育む農業を児童の頃から学ぶ機会を提供することを目的として、小学校4年生用に副読本を作成し、県内の全小学校に配付する。</p>	<p>13,875の一部</p> <p>農林水産部</p> <p>農業技術課</p>
<p>72 地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「くまもとグリーン農業推進事業」</p> <p>くまもとグリーン農業の普及・推進を目的として、ホームページ等を活用した情報発信を行うとともに、生産・応援宣言者数の増加を図る。</p>	<p>14,413</p> <p>農林水産部</p> <p>農業技術課</p>
<p>都市農村交流対策事業</p> <p>73 都市農村交流(グリーン・ツーリズム)をコーディネートする組織と人材の育成確保、受け入れ体制の整備、情報発信の拡大及び農業と観光、教育、福祉、環境等他分野との融合連携に向けた取組みを支援し、交流・滞在人口の増加を図る。</p>	<p>5,000</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>74 未来につながるふるさと応援事業のうち「農〇連携事業」</p> <p>農業と教育等が連携した農業・農地及び土地改良施設の多面的機能に対する理解向上に役立つ交流活動を支援する。</p>	<p>10,000の一部</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>75 未来につながるふるさと応援事業のうち「棚田PR事業」</p> <p>棚田における熊本県民を対象とした体験型のツアー。都市部の参加者と地元住民の交流を通じて棚田のすばらしさと現状を伝え、県民の棚田保全への理解を深める。</p>	<p>4,000</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>76 地域の縁がわづくり推進・支援事業</p> <p>地域の縁がわ取組団体に対し、情報交換会の開催や、相談窓口を設置し助言等を行う中で、地元の農林水産物等を活かした取組み等について情報提供を行う。</p>	<p>3,1100の一部</p> <p>健康福祉部</p> <p>健康福祉政策課</p>
<p>77 地域福祉総合支援事業</p> <p>地域の縁がわ等の整備や、地域の縁がわ等における地元の農林水産物等を活かした配食・会食サービス等に対して助成する。</p>	<p>20,598の一部</p> <p>健康福祉部</p> <p>健康福祉政策課</p>

(5) 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和4年度当初予算額(千円) 担当部・課
	事業又は取組の概要	令和4年度当初予算額(千円) 担当部・課
78	<p>くまもと地産地消推進庁内連絡会議</p> <p>県庁内関係課長で構成する「くまもと地産地消推進庁内連絡会議」を設置し、部局を超えて地産地消への取組状況の情報共有化と推進方策の検討を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>農林水産部 流通アグリビジネス課 (及び連絡会議構成課)</p>
79	<p>様々な広報媒体を活用した県民への条例周知</p> <p>様々な広報媒体を積極的に活用し、県民への条例の周知・浸透と地産地消の意識醸成を図る。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
80	<p>イベント等での条例の周知及び情報発信</p> <p>イベント等に地産地消の条例周知と推進を目的としたブースを出展し、来場者に対して広く情報発信を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>

## 熊本県の地産地消の推進に関する施策の報告

### 2 令和3年度(2021年度)の実績

#### (1) 県民の県内農林水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成

郷土料理の伝承、「食育」及び「木育」に係る活動、各種広報を活用した県内農林水産物等に係る情報提供等を行い、県内農林水産物等に対する理解を深め、郷土愛を育む。

番号	事業又は取組名	令和3年度最終予算額(千円)	
	事業又は取組の概要		担当部・課
1	<p>＜まもと地産地消活用促進事業のうち「まもと地産地消PR強化事業」＞</p> <p>県民の地産地消への関心を喚起し、実際の地産地消行動に繋げることで、県産農林水産物等の消費を拡大するため、地産地消協力店における通信販売等を中心としたキャンペーンの実施や地産地消への関心及び購入意欲を喚起する広報展開を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消とSDGsの関わりを広く広報するキャンペーンの実施(参加店舗数 37店舗)</li> <li>・消費者向けテレビ等による広報(地産地消協力店10店紹介)</li> </ul>	5,100	農林水産部 流通アグリビジネス課
	2	<p>＜まもと地産地消活用促進事業のうち「地産地消サイト運営」＞</p> <p>地産地消協力店に関する情報や食の名人の料理レシピ、イベント情報等の掲載の他、メールマガジンの配信(月1回程度)等で情報提供を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイトアクセス数:53,604PV</li> </ul>	252
3	<p>＜まもと地産地消活用促進事業のうち「地産地消交流会・フォーラム」＞</p> <p>例年開催していた生産者から消費者まで地産地消の関係者を対象とした交流会「地産地消のつどい」については、新型コロナウイルスの影響により参加型の実施は見送ったが、事例発表(「熊本県立大学における食育推進について」)の動画配信を行った。</p>	636	農林水産部 流通アグリビジネス課
4	<p>卸売市場整備活性化事業のうち「拠点卸売市場活カアップ事業」</p>	826	
	<p>熊本地方卸売市場関係者の意識の向上を醸成するための研修会の開催や、県産農林水産物の認知度アップと消費拡大を図るための料理教室の開催、HPによる情報発信の取組みを支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査:2回</li> <li>・料理教室:2回</li> <li>・広報活動:6回</li> </ul>		農林水産部 流通アグリビジネス課

<p>農林水産業・地域の振興推進事業のうち「くまもと農業フェア負担金」</p> <p>テレビ番組やHPを活用して県民に本県の農畜産物を広くPRするとともに、「食の安全・安心」、「農業の多面的機能」等について理解を促進した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間：12月5日～3月31日</li> <li>・開催内容：テレビ番組によるPR・理解促進活動(12月5日) HPによるPR・理解促進活動(12月5日～)</li> </ul>	<p>農林水産部</p> <p>農林水産政策課</p>
<p>くまもとの米・麦・大豆魅力発信・競争力強化事業のうち「食育・米消費拡大対策」</p> <p>「くまもとのお米の本」を作成し、県内小学校等へ配布した。また、小・中学校及び高校生を対象に県産の米・麦・大豆をテーマとした料理講習会等を開催した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「くまもとのお米の本」配布：338校(20,400部)</li> <li>・小・中学生料理講習会：5校開催</li> <li>・高校生料理講習会：22校開催</li> </ul>	<p>農林水産部</p> <p>農産園芸課</p>
<p>ふるさとへの食継承・活用推進事業のうち「食文化継承事業」</p> <p>各市町村における「くまもとふるさと食の名人」の持続的確保と活用を進めるとともに、「くまもと食文化アドバンサー」を依頼し、より効果的な食育活動を支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食の名人新規認定者：12名</li> <li>・活動者総数296名</li> <li>・活動回数：422回</li> <li>・対象者数：8,975人(うち学校関係165回、5549人)</li> </ul>	<p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>ふるさとへの食継承・活用推進事業のうち「くまもとふるさと食の名人派遣事業」</p> <p>食の名人を高等学校に派遣し、「ふるさと食の技」の伝承や農業への理解を深めるための活動を支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣した食の名人数：延77人</li> <li>・派遣先(高校)：8校</li> <li>・派遣回数：24回</li> <li>・受講生徒数：804名</li> </ul>	<p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>特用林産物流通促進事業</p>	<p>4,241</p>
<p>9</p> <p>山村地域の重要な換金作目である特用林産物の生産技術向上、流通・販売促進、普及啓発を目的とした事業を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特用林産物生産状況調査(県内16箇所)</li> <li>・森の恵みPR活動 等</li> </ul>	<p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>



<p>10</p> <p>〈まもと県産材需要拡大総合推進事業のうち「県産材需要拡大消費者対策事業」</p> <p>前年に引き続きマスメディアを使ったPR事業を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木材関係事業者が組織する団体が主体的に実施する活動のうち、「熊本日日新聞」等に広告を掲載(計4回)</li> </ul>	<p>729</p> <p>農林水産部 林業振興課</p>
<p>11</p> <p>〈まもとの木と親しむ環境推進事業</p> <p>県産木材で作った木製遊具の貸し出し及び森林の役割や木のよさを伝える紙芝居や絵本の読み聞かせ等、全5事業を実施し、木と親しむ環境の普及啓発に取り組んだ。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木製遊具貸出等:35団体</li> <li>・県内の幼稚園・保育園への机・椅子等の木製品の導入に係る補助:23事業体</li> <li>・小学5年生社会科用副読本、中学技術家庭科用副読本の作成</li> <li>・木育インストラクター養成講座(初級・中級・上級)、くまもと木育つどいの開催</li> <li>・木育の取組を行う団体等に対する補助:12団体</li> </ul>	<p>26,000</p> <p>農林水産部 林業振興課</p>
<p>12</p> <p>〈まもとの漁村元気づくり事業のうち「魚食普及推進の取組」</p> <p>熊本県魚食普及推進協議会を通じて、「くまもとの魚」を使用した魚料理教室などの魚食普及活動を支援し、一般消費者の家庭での魚の調理や魚食の習慣化、理解醸成を図る。</p> <p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産魚介類を食材とした料理教室開催回数:13回、参加者数:218名</li> </ul>	<p>187</p> <p>農林水産部 水産振興課</p>
<p>13</p> <p>ふるさとくまもと応援寄附金推進費のうち「感謝の品贈呈」</p> <p>「ふるさとくまもと応援寄附金」に係る寄附者に対して、熊本県からの感謝の意を示し、併せて県産品のPRに資することを目的として、県産品を「感謝の品」として贈呈した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デコボレン、くまもとの馬刺し等119品目の中から1,731セット贈呈(R4.3.31時点)</li> </ul>	<p>13,500</p> <p>総務部 税務課</p>

<p>「くまもと手仕事ごよみ」推進事業</p> <p>フェイスタグ、インスタグラム及びホームページ上で、四季折々の地域の伝統工芸、伝統食、伝統芸能等に関する情報発信を継続して実施。また、「くまもと手しごと応援！企業」登録制度を通して、手仕事の普及啓発に取り組んだ。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本学園大学とタイアップし、熊本TSUTAYA三年坂店において、POPUPショップを開催(R3.12.14～12.20)し、手仕事品(竹工品、木工品、陶磁器など)を展示販売。</li> <li>・コロナ禍でも実施できるオンラインとリアルのハイブリッド型ワークショップを開催(曲げわっぱR3.12.11、和菓子作りR4.2.26)</li> <li>・オンラインツアー動画の作成(阿蘇・人吉球磨・山都町)</li> <li>・くまもと手仕事応援！企業登録社(累計22社)</li> </ul>	<p>5.519</p> <p>企画振興部</p> <p>文化企画・世界遺産推進課</p>
<p>14</p> <p>天草エアライン利用者に対する県産品の提供及びパンフレットの配布</p> <p>天草エアライン機内にて地域の県産品(加工食品を含む)を提供し、地域産品の振興を推進した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みかんちゃん(ジューズ):12,720本</li> <li>・えび煎餅:3,302個</li> <li>・天草サザレ:4,239個</li> <li>・うに豆:1,516個</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染対策として4月から7月まで機内での食べ物配布を控えたため(ジューズのみを配布)、令和2年度に引き続き、例年より実績が下がっている。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部</p> <p>交通政策課</p>
<p>15</p> <p>子どもの食育推進事業のうち「地域における食育相談事業」</p> <p>子ども自身が健康で豊かな食生活を営む力を身に付けるとともに、保護者が食生活の知識や技術を習得できるよう、地元の食材を使用した栄養相談、講話等を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施施設数:11箇所</li> </ul>	<p>462</p> <p>健康福祉部</p> <p>子ども未来課</p>
<p>16</p> <p>健康食生活・食育推進事業における地産地消推進の取組</p> <p>くまもと健康づくり応援店制度の見直しを行い、本年度からくま食健康マイスター店において、「県産品の積極的活用(地産地消)」を取組基本項目の一つとして募集・指定を開始した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くま食健康マイスター店 指定店舗数104店舗</li> </ul>	<p>4,550</p> <p>健康福祉部</p> <p>健康づくり推進課</p>
<p>17</p>	

<p>18 「大型店の立地に関するガイドライン」による大型店への協力要請</p> <p>大規模小売店舗立地法に係る新設及び増床等の変更の届出があった大型店に対し、県の意見を通知する際に、ガイドラインで大型店に求める地域貢献策（県産品の販売促進・需要拡大への協力）への取組みを要請し、特定大型店においては地域貢献計画書の届出により協力姿勢を確認していく。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域貢献計画書提出：対象となる店舗なし</li> <li>・地域貢献について、令和3年度に審査した全店舗(19店舗)に要請した。</li> </ul>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>商工労働部</p> <p>商工振興金融課</p>
<p>19 プロスポーツによる地域活性化事業のうち「ロアツ」熊本支援県民運動推進事業」</p> <p>ロアツ熊本のホームゲーム開催時に新型コロナウイルス感染症対策を徹底のうえ、県内市町村の物産展等を開催した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計4回実施</li> </ul>	<p>3,000の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光企画課</p>
<p>「くまもつとグルメ」デジタルプロモーション</p> <p>熊本の食のブランドをアピールするため、第一弾として「熊本ラーメン」を、第二弾には熊本の名物のフルーツを使った「スイーツ」を題材に、音楽とリズムにこだわりの「思わず食べたくなる」WEB動画制作、広告配信した。あわせて動画登場店やけんさんおすすめの店舗を掲載したWEB特集ページも公開した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB動画「くまもつとグルメラーメン編」とその特集WEBページを11月に公開。約67万回再生を記録(3月末現在)したほか、熊日やTKU・RKKの情報番組でも取り上げられた。</li> <li>・第二弾のWEB動画「くまもつとグルメスイーツ編」とその特集WEBページを3月に公開。約1.6万回再生を記録(同)した。</li> </ul>	<p>67,000の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光企画課</p>
<p>熊本の「食」を活用した誘客の促進</p> <p>県外(福岡・関西・中部)における飲食店・小売店において、熊本の「食」(県産品)の提供を通じて、認知度向上・販路拡大及び、熊本への誘客に繋がる活動を行う「くまもつどうまか応援店」を展開した。</p>	<p>9,800の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光振興課</p>
<p>21 九州新幹線全線開業10周年キャンペーン事業</p> <p>JR九州・JR西日本と連携し、九州新幹線全線開業10周年を記念とし、熊本県への誘客プロモーションを展開する中で、熊本の「食」についてPRを実施。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特急「A列車で行こう」車内にて、天草の「食」の提供・PR</li> <li>・宇土市、宇城市、上天草市による三角駅前イベント(物販・観光PR)</li> <li>・D&amp;S列車内プロモーションの実施(県内各地域の食などをPR)</li> <li>・「くまもつと駅まつり」の開催(県内自治体による物販・観光PR)</li> </ul>	<p>10,000の一部</p> <p>観光戦略部</p> <p>観光振興課</p>

<p>庁舎ロビーへの県産品展示</p> <p>23</p> <p>県庁本館1階ロビー受付横の展示ケースや地下展示ケースに、コロナ禍により落ち込んだ県産酒消費回復に向けたキャンペーン周知用の展示及び伝統工芸館の協力の元、代表的な工芸品から新たなデザインへの工芸品まで多様な作品を展示し魅力をアピールした。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1階ロビー展示：通年</li> <li>・地下展示ケース：5月、8月、10月 県産酒のPR</li> <li>11月 伝統工芸品のPR</li> </ul>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p>食育推進事業</p> <p>24</p> <p>学校給食における「ふるさとくま(熊)さん(産)デー」の取組みや郷土料理の提供、学校給食と関連付けた教育活動を研究する学校給食・食育研究推進校の指定を行い、地場産物活用の促進や県内の自然・食文化・産業についての関心・理解の深化及び望ましい食習慣の定着を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとくまさんデーを毎月19日前後に実施</li> <li>・文部科学省の学校給食における地場産物抽出調査では、学校給食県産食材利用率は金額ベースで64.0%であった。</li> <li>・学校給食・食育研究推進校を1校指定</li> <li>・芦北町立佐敷小学校(学校給食・食育研究推進校指定2年目)が研究発表会を実施し、県下各学校等から約100名が参加した。</li> </ul>	<p>309の一部</p> <p>教育庁</p> <p>体育保健課</p>

(2) 県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大

県内の物産館、直売所及び量販店等における県内農林水産物等の販売促進活動を支援し、県内農林水産物等の流通の促進及び消費の拡大を図る。

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和3年度最終予算額(千円) 担当部・課
	<p>県産農林水産物等緊急流通対策事業のうち「県産農林水産物県内消費促進フェアの取組」</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、需要が減少している農林水産物の消費を拡大するため、地産地消協力店において、一定金額飲食・購入した人を対象に、抽選で県産農林水産物を提供するフェアを実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フェア実施期間：R3.9.10～R4.1.31</li> <li>・応募件数：約21,000件</li> <li>・県産品販売額：約85,000千円</li> </ul>	<p>25,500</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
	<p>販促資材等の配布による地産地消協力店支援</p>	<p>565</p>
26	<p>地産地消協力店(熊本県で生産された農林水産物を販売する販売店及び県産品を使用する飲食店)に対してPR用ののぼり旗等の販促資材の配付をし、支援を行った。</p>	<p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>

<p>27</p> <p>くまもと県産農産物ネットワーク構築事業</p> <p>県内直売所間における広域のネットワーク構築及び県産農産物等を結ぶ物流ルート運用を支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運用実績：直売所7か所、9ルート</li> <li>・運用により376万円分の県産農産物の流通があった。</li> </ul>	<p>4,599</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
<p>28</p> <p>球磨川流域農林水産物販路確保支援事業</p> <p>流域市町村の一部の自治体及び直売所等へのヒアリングの実施と支援策の検討を行った。その後継事業として、令和4年度から「球磨川流域地産地消支援事業」として補助事業を実施。</p>	<p>713</p> <p>農林水産部</p> <p>流通アグリビジネス課</p>
<p>29</p> <p>新規需要米総合推進事業のうち「米粉普及定着対策」</p> <p>米粉インスタクター研修会の開催、イベント出展、新聞広告、フリーペーパーへのレシピの掲載及びくまもとの米粉HPで県産米粉の情報発信を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米粉インスタクターへ研修開催：1回</li> <li>・イベント出展：3回</li> <li>・インスタクター紹介制度等の新聞広告：2回</li> <li>・フリーペーパーへのレシピ掲載：4回</li> </ul>	<p>11,236の一部</p> <p>農林水産部</p> <p>農産園芸課</p>
<p>30</p> <p>県産麦パートナー強化推進事業</p> <p>生産者、製造・販売業者による連携体制を構築し、高品質麦生産に一体となって取り組むとともに、小麦では県産ミネカオリを原料とした商品・料理のPR、大麦では新商品開発やもち性大麦の新たな産地化に向けた検討を行い、県産麦の需要拡大を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実需と連携した生産の取組：4地域</li> <li>・小麦関連PR(広告、動画、WebサイトでのPR)：3回</li> <li>・オンライン製パン講習会の開催(対象者100名)：1回</li> <li>・大麦関連展示会への出展：2回</li> </ul>	<p>3,988</p> <p>農林水産部</p> <p>農産園芸課</p>
<p>31</p> <p>くまもと茶ビジネス確立支援事業</p> <p>広報媒体によるPR及びイベント・キャンペーンの開催を行うとともに、県外実需者への販促活動に取り組み、また、県内小学校にて美味しいお茶の入れ方講座を開催し、若年層への消費喚起など、県産茶の流通促進及び消費の拡大推進を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本格付認証茶「湧雅のこち」JCM 4月～7月、10月～12月</li> <li>・テレビ番組等での新茶プレゼン 4回</li> <li>・小学校でのお茶講座 3回</li> </ul>	<p>5,280</p> <p>農林水産部</p> <p>農産園芸課</p>

<p>いぐさ産地総合支援事業</p> <p>県内外の各種イベント等で県産量表の紹介、PRを実施した。また令和2年7月豪雨復興商店街の集会施設や小学校に量等の設置を行い、県内の消費者に量の魅力をPRした。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種イベント等でのPR活動</li> <li>小学校への量等の設置、阿蘇ぐまもと空港・さかもと復興商店街内地域コミュニケーションルームへの量ベンチの設置:3カ所</li> </ul>	<p>11,236</p> <p>農林水産部 農産園芸課</p>
<p>「毎日ぐだもの200グラム運動」の啓発活動支援</p> <p>885</p> <p>農林水産部</p> <p>TV番組のプレゼント企画への果物を提供し、県内消費者への情報発信を実施した。また、県内幼稚園・保育園等へのみかん・果物の情報提供を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>TKU「英太郎のかたらんね」プレゼント企画への果物提供 5回</li> <li>県内幼稚園・保育園等へのみかん・果物の情報提供(100園、園児12,096名)</li> <li>尚絅大学の学生、教職員を対象に果物への理解促進活動を行った。</li> </ul>	<p>農産園芸課</p>
<p>一般社団法人熊本県野菜振興協会が実施する産地育成事業</p> <p>2,415</p> <p>農林水産部</p> <p>安全・安心な野菜生産および生産技術の向上を目的とした実証展示ほを設置した。また、本県野菜PRを目的とした野菜ソムリエ育成事業による県内生産者のソムリエ資格取得支援及び消費拡大のため県産野菜を利用した料理レシピの開発等のソムリエ資格者のPR活動支援を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>展示ほ設置:10箇所</li> <li>野菜ソムリエ育成:令和2年度資格所得支援2名</li> <li>県産野菜料理レシピ作成:毎月1レシピ(JA熊本市広報誌へ掲載)</li> </ul>	<p>農産園芸課</p>
<p>新型コロナウイルス事業者支援緊急対策事業のうち「園芸産地販売力強化緊急対策事業」</p> <p>107,161</p> <p>農林水産部</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた園芸産地の部会等が新たな販路の拡大やPR等の取組を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販路拡大・PR活動:24団体</li> </ul>	<p>農産園芸課</p>
<p>ぐまもと花っぴいよね。キャンペーン活動への支援(花き協会補助事業)</p> <p>1,604</p> <p>農林水産部</p> <p>小中学校等を対象とした出張フラワーアレンジメント教室、父の日や成人の日等における花きの贈呈等のイベント活動、重陽の節句や良い夫婦の日、バレンタインデーにちなんだ県内テレビ番組のスタジオ装飾、企業等における定期的な花き装飾、職場に届く花の定期購入を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フラワーアレンジメント教室開催:9校 参加者332名</li> </ul>	<p>農産園芸課</p>

<p>37</p> <p>くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「熊本県産地鶏生産流通対策事業」</p> <p>試食会やフェアの開催、県HP等を活用した販売情報の提供を行った。また、生産体制強化に係る生産者指導、販売促進検討会を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者指導:2回</li> <li>・販売促進検討会:3回</li> <li>・食味品評会(PR活動)1回</li> </ul>	<p>1,955</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
<p>38</p> <p>くまもと畜産物流通戦略対策事業のうち「食肉流通体制強化推進事業」</p> <p>販促資材の作成・配布、県の広報TV・ラジオ等の媒体を活用した広報活動、HPにおける県産牛肉のPR及び販売店の紹介を実施。また、県産牛肉の認知度向上及び消費拡大を目的としたキャンペーン(2回)や、観光業と連携したキャンペーンを実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費拡大キャンペーン応募総数(2回):16,533通</li> </ul>	<p>6,992の一部</p> <p>農林水産部 畜産課</p>
<p>39</p> <p>鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業のうち「くまもとジビエ普及拡大支援事業」</p> <p>鳥獣被害防止対策の一環で捕獲したシカ及びイノシシの肉を地域資源として有効活用するため、「くまもとジビエコンソーシアム」を核として「くまもとジビエ」の理解促進と消費拡大を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジビエフェアの開催:60店舗参加</li> </ul>	<p>12,412の一部</p> <p>農林水産部 わらづくり課</p>
<p>40</p> <p>くまもとの木を活かす木造住宅等推進事業</p> <p>木造住宅や公共性の高い民間施設の新築及び増改築を施工する工務店等に県産木材及び県産緑化木を提供することによりその良さを周知啓発し、木材の需要拡大を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材提供件数:住宅106棟、事業所3棟</li> </ul>	<p>59,469の一部</p> <p>農林水産部 林業振興課</p>
<p>41</p> <p>くまもとの漁村元気づくり事業のうち「くまもとの魚販売力強化事業」</p> <p>県産水産物の認知度向上と販売力強化を図るため、量販店や鮮魚販売店において「くまもとの魚」のPRキャンペーンを実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「くまもとの魚」で家ごはん！キャンペーン:県内鮮魚店等51店舗</li> <li>・くまもとの魚キャンペーン:オゾン九州(熊本県内水産直営店24店舗)</li> </ul>	<p>3,781</p> <p>農林水産部 水産振興課</p>
<p>職員住宅量替えに伴う県産いばさの利用</p>	<p>5,964の一部</p>
<p>42</p> <p>熊本県職員南熊本第二住宅の量表替え(234枚)、熊本県職員人吉中村前住宅の量表替え(300枚)及び熊本県職員本渡住宅の量表替え(192枚)について、県産いばさを使用するよう仕様書に明記し消費拡大を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・量表替え:726枚</li> </ul>	<p>総務部 総務厚生課</p>

<p>水前寺二丁目宿舍量表替えに伴う県産いぶさの利用</p> <p>43 水前寺二丁目宿舍の入退舎等に伴う量表替えにおいて、県産イ草を使用するように仕様書に記載し、消費拡大を図ることとしていたが、量表替えの必要がなかったため実績なし。</p>	<p>1,092の一部</p> <p>総務部 財産経営課</p>
<p>熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」「林業振興」</p> <p>44 五木村の物産・林業振興に係るイベント(「五木村フェア in 阿蘇ニルカ牧場」等)や広報等の支援を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部 球磨川流域復興局</p>
<p>社会福祉施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に基づき地産地消の推進</p> <p>45 社会福祉施設の指導監査の際に地産地消の実施状況について確認し、未実施の施設に対しては、地産地消の取組に努めるよう助言を行った。</p> <p>【実績】 ・社会福祉施設33件に監査を実施</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>健康福祉部 健康福祉政策課</p>
<p>県産品販路開拓事業のうち「くまもと物産フェア事業」</p> <p>46 県産品の販路拡大を図るため、商工団体と農林水産団体が連携し、令和3年10月16日～17日の2日間、アミユ広場で開催した。また、令和3年10月1日～12月31日の3ヶ月間にわたって、特設サイト「くまもと物産フェアオンライン」にて県産品の紹介、販売を行った。</p> <p>【実績】 ・リアル催事:参加事業者数 72者、商品数 428、来場者数 6,826人 ・オンライン:参加事業者数 159社 商品数 435</p>	<p>900</p> <p>観光戦略部 販路拡大ビジネス課</p>
<p>くまもとで乾杯！県産酒推進事業</p> <p>47 県産酒の認知度向上及びくまもと県産酒で乾杯条例の周知のため、日本酒の基礎情報をとりまとめたデータベースを作成し、WEBサイトに掲載し、情報発信を行った。</p> <p>【実績】 ・日本酒データベースの作成:10蔵</p>	<p>5,589</p> <p>観光戦略部 販路拡大ビジネス課</p>
<p>球磨焼酎リブランディング事業</p> <p>48 球磨焼酎の認知度を図るためのマーケティング調査やデータベース作成、飲食店等における球磨焼酎フェアの開催等を実施。</p> <p>【実績】 ・マーケティング調査(1,600名(県内、東京、大阪、福岡各400名)・バルウオークくまもとの開催(11/12～11/21)</p>	<p>42,146の一部</p> <p>観光戦略部 販路拡大ビジネス課</p>



<p><b>県産酒消費拡大緊急支援事業</b></p> <p>コロナ禍で経営が悪化している蔵元と酒販店を支援するため、県産酒の消費を喚起するキャンペーンを実施。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産酒購入者への県産酒6,000本(抽選)プレゼント(R3.9.17～R4.1.16)</li> <li>・応募数:約48,000口</li> <li>・酒専門店で3,000円以上購入者へ県産品(おつまみ)プレゼント。(R3.11～)</li> </ul>	<p>33,240</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p><b>県産品販路回復支援事業</b></p> <p>県内事業者への支援及び消費者の購買意欲を高め、県産品の販路回復を図るため、県物産館及び商工会連合会主催のぐまもと物産フェア(オンライン)にて送料無料キャンペーンを実施。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ぐまもと物産フェア(オンライン)」における送料無料キャンペーン実施期間:令和3年11月1日～12月31日まで</li> <li>・県物産館送料無料・ポイント還元キャンペーン実施期間:令和3年11月2日～2月28日まで</li> </ul>	<p>19,400</p> <p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p><b>公営住宅維持補修事業のうち「県営住宅畳替え工事」</b></p> <p>更新時期に至った畳(畳床及び畳表)の取替えにおいて、県産いぐさ畳表を使用した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営帯山第2団地及び県営東本町団地(住戸数198戸、2,095.5畳)</li> </ul>	<p>638,754の一部</p> <p>土木部</p> <p>住宅課</p>
<p><b>公営住宅ストック総合改善事業のうち「住戸改善工事」</b></p> <p>住戸内のバリアフリー化を行う「住戸改善工事」において、段差解消を行う床の一部を県産木材とした。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営東本町団地32戸、県営武蔵ヶ丘団地31戸、県営西戸島団地29戸</li> </ul>	<p>299,304の一部</p> <p>土木部</p> <p>住宅課</p>
<p><b>患者給食材料の購入</b></p> <p>給食業務委託に際しての仕様書において、一部食材については熊本県産又は熊本県内製造品を使用し、その他の食材についても、可能な限り熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努めるよう規定することにより、引き続き熊本県産又は熊本県内製造の食材に努める。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食材料のうち、米、鶏卵については熊本県産品を使用。牛乳、豆腐類、パン類及び醤油・味噌・酒類については、熊本県内製造の食材を使用。</li> <li>・その他の食材についても、可能な限り、熊本県産又は熊本県内製造の食材を使用。</li> </ul>	<p>96,043の一部</p> <p>病院局</p> <p>総務経営課</p>

<p>警察施設維持管理事業</p>	<p>6,700の一部</p>
<p>54 県産いばぎ量による宿舍の量表替えを実施した。 【実績】 ・量表替え:47戸646量</p>	<p>警察本部 会計課</p>

(3) 経済循環及び地域活性化

農林水産業と商工業、観光産業、学校等多様な産業又は組織との連携等により、県内農林水産物等を活用した加工商品の開発やイベントの開催等を行い、地域経済の活性化を図る。

<p>事業又は取組名 事業又は取組の概要</p>	<p>令和3年度最終予算額(千円) 担当部・課</p>
<p>6次産業化総合支援強化事業</p> <p>衛生管理向上機器導入支援、商品開発及び商品力向上支援、販路拡大支援等、6次産業化に取り組み生産者の発展段階に応じた支援を行った。 【実績】 ・熊本6次産業化サポートセンターの設置 ・衛生管理向上機器導入支援(5件)</p>	<p>212,291の一部</p> <p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
<p>55 くまもと地産地消活用促進事業のうち「地産地消協力店の指定」</p> <p>各関係機関を通じたチラシの配布や、HPなども活用して応募を推進するとともに、各地域振興局等関係機関の協力も得て未指定店舗への要請、勧誘を行った。 【実績】 ・R3協力店指定数:60/店舗(指定総数888/店舗(R4.3.31現在))</p>	<p>1,310</p> <p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
<p>56 新規需要米総合推進事業のうち「米粉需要開拓対策」</p> <p>県内事業者による県産米粉を活用した商品の開発やPR等、販売促進の実施に対する支援を行った。 【実績】 ・米粉需要開拓対策支援:1団体</p>	<p>11,236の一部</p> <p>農林水産部 農産園芸課</p>

<p>公共施設・公共工事における県産木材の利用推進本部会議</p> <p>県が行う公共施設・公共工事等において、可能な限り県産材の利用推進を図り、関連する取組を市町村や関係機関、ひいては県民まで波及を図るため、以下の事業に取り組んだ。</p> <p>(1) 公共施設における木材利用の推進 社会福祉施設・公営住宅、警察署、庁舎、研究施設等の木造化・木質化に向けた普及</p> <p>(2) 公共工事における木材利用の推進 仮設防護柵、型枠、工事看板、木製構造物等で利用</p> <p>(3) 備品や消耗品等における木材利用の推進 木になる紙の使用</p> <p>【実績】 ・推進本部会議：11月開催 ・令和2年度における対象施設の木造率：76%（内県施設については100%）</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>
<p>くまもと地域材利用拡大推進事業</p> <p>地域住宅生産者グループ等が主体となり、これから木造住宅やリフォーム等を実施する県民に、県産木材を選択してもらったための各種取組みに対して支援を行うことにより、県産木材の利活用の最大化を図った。</p> <p>【実績】 ・支援団体(5団体)</p>	<p>3,385</p> <p>農林水産部</p> <p>林業振興課</p>
<p>資産の有効活用(県有施設における自動販売機設置事業者の選定)</p> <p>県庁フロムナードに設置する自動販売機について、販売する商品の6割以上を地産地消商品とする条件を付して公募した自動販売機を設置した。</p> <p>【実績】 ・自動販売機の設置台数 16台(うち地産地消条件付き2台)</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>総務部</p> <p>財産経営課</p>
<p>地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「交流促進の取組」</p> <p>市町村や地域団体による新しい生活様式に対応した交流人口拡大に向けた取組みに対する補助を行った。</p> <p>【実績】 ・補助：34件 78,233千円</p>	<p>148,000の一部</p> <p>企画振興部</p> <p>地域振興課</p>
<p>地域づくり夢チャレンジ推進事業のうち「起業の誘発の取組」</p> <p>地域団体等による地域の特産物等を活用した販路拡大等、新しい生活様式に対応した起業化の取組み等に対する補助を行った。</p> <p>【実績】 ・補助：2件 1,009千円</p>	<p>148,000の一部</p> <p>企画振興部</p> <p>地域振興課</p>

<p>公益財団法人水俣・芦北地域振興財団地域振興事業</p> <p>63 水俣・芦北地域で生産される和紅茶のブランド推進を図り、イベントなど広くPRを行う事業への支援を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第3回九州和紅茶サミット」水俣開催支援</li> <li>・みなまた和紅茶に関するPR等の支援</li> </ul>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部</p> <p>地域振興課</p>
<p>水俣・芦北地域産業振興と雇用創出事業</p> <p>64 地域事業者の展示商談会等の出展支援、環境配慮型農業による農産品の販売支援、新商品の開発支援、和紅茶のブランドインゲ、水産資源のブランド化及びバカギ養殖の支援、地元林産材の活用推進等を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示商談会等の出展支援</li> <li>・アボカドのブランドインゲ及び販路開拓支援</li> <li>・地元食材等を活用した新商品の開発支援(7品)</li> <li>・和紅茶の販路開拓支援</li> <li>・水産資源(バカギなど)のブランドインゲ及び販路開拓支援</li> <li>・地元林産材の利活用推進等</li> </ul>	<p>51,429の一部</p> <p>企画振興部</p> <p>地域振興課</p>
<p>熊本県及び五木村「ふるさと五木村づくり計画」のうち「物産振興」「林業振興」(再掲)</p> <p>65 五木村の物産・林業振興に係るイベント(「五木村フェア in 阿蘇ミルカ牧場」等)や広報等の支援を行う。</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>企画振興部</p> <p>球磨川流域復興局</p>
<p>くまもとオープンイノベーション推進事業のうち「アドバイザー配置事業」</p> <p>66 企業や関係団体の要請に基づき、食と健康に係る専門アドバイザーによる個別支援を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・16企業・個人団体に対して、延べ活動日数40日</li> </ul>	<p>3,484の一部</p> <p>商工労働部</p> <p>産業支援課</p>
<p>加工技術向上事業及び農商工連携推進事業</p> <p>67 県産農産物を活用した売れる商品づくりを支援するため、製造計画、加工技術、加工品の品質管理の向上のための研修指導等を実施した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品加工技術研修会:2回</li> <li>・技術相談及び指導:233回</li> </ul>	<p>468</p> <p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>

<p>農産加工研究開発事業(特別支援事業)</p> <p>2,220</p> <p>農産農産物および加工食品の付加価値を高め市場での販売力や商品開発力の向上につなげるため、おいしさにつながる項目の数値化について検討した。さらにカットフルーツの賞味期限延長について検討した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あか牛の脂肪融点や破断荷重などを測定し、データの蓄積を行った。</li> <li>・味認識装置を活用した納豆用原料大豆の選抜方法について検討した。</li> <li>・鯉節の製造方法の違いによる旨味強度の差を明らかにした。</li> <li>・可食性コーティングによるカットフルーツの鮮度保持効果を検討した。</li> </ul>	<p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>
<p>熊本県食料産業クラスター協議会</p> <p>(ゼロ予算)</p> <p>熊本県食料産業クラスター協議会が開催する食農連携促進企画運営会議にアドバイザーとして参加し、支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援回数:3回</li> </ul>	<p>商工労働部</p> <p>産業技術センター</p>
<p>農商工連携推進事業</p> <p>(ゼロ予算)</p> <p>農商工連携推進のため随時関係機関との情報共有等を行った。また、熊本県農商工連携推進協議会において、農商工連携の活性化について各機関が連携して事業者への支援を行うため、農商工連携調整部会を開催し、支援状況の情報交換を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響等により今年度は開催できなかった。</p>	<p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p>マーケティング拡大支援事業のうち「新商品開発等支援事業」</p> <p>2,500</p> <p>産業技術センター等の支援を受け、農商工連携により新商品を開発し、テストラマーケティングを行う事業者及び県外への展示会等へ出展する事業者を支援した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助:7件</li> </ul>	<p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>
<p>物産振興事業のうち「物産館運営事業」</p> <p>2,967</p>	
<p>72</p> <p>熊本県物産館にて、県産品のPRやマーケティングの場を提供するとともに、新規商品を県内外にアピールし、県産品の販売を推進するため「優良新商品表彰事業」を実施。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募総数36点(民芸・日用品部門7点、食品部門29点)</li> </ul>	<p>観光戦略部</p> <p>販路拡大ビジネス課</p>

(4) 農林水産業が果たす多面的機能の再認識

農林水産業及び食に関する体験イベント等を通じて、都市住民と農山漁村住民、生産者と消費者の交流活動を促進し、農林水産業が果たしている多面的機能(国土や自然環境の保全、水源の涵養、癒しの場等)への再認識を図る。

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和3年度最終予算額(千円) 担当部・課
	<p>くまもと地産地消利活用促進事業のうち「くまもと食・農ネットワーク活動への支援」</p> <p>例年開催していた総会については、新型コロナウイルスの影響により書面開催とした。 研修会については、参加型の研修は行わず動画配信を行った。動画内容は「令和2年7月豪雨」をテーマとし、食や農に関する取り組みについての講演・事例発表を地産地消サイト上に掲載し、メールマガジンなどで周知を行った。 【実績】 ・地産地消サイトへの記事掲載及びメールマガジンの発行</p>	<p>農林水産部 479 流通アグリビジネス課</p>
73	<p>地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「県民理解の促進・消費拡大推進事業」</p> <p>地下水と土を育む農業の理解促進のため、小学生の授業単元に合った映像作成や消費者向けの弁当の企画販売、店舗販売促進キャンペーン等を行った。また、小学校4年生用に副読本を作成し県内の小学校等へ配付した。 【実績】 ・店舗キャンペーン参加者:4,288人 ・副読本配付数:18,236部</p>	<p>12,626の一部 農林水産部 農業技術課</p>
74	<p>地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「くまもとグリーン農業推進事業」</p> <p>くまもとグリーン農業について、専用のホームページやFacebookを活用し情報発信を行うなど、制度の理解浸透を図った。 【実績】宣言者の増加数 (R3.4～R4.3) ・生産宣言:213人 ・応援宣言:1,580人</p>	<p>15,449の一部 農林水産部 農業技術課</p>
75	<p>都市農村交流(グリーン・ツーリズム)をコーディネートする組織と人材の育成確保、受け入れ体制の整備、情報発信の拡大及び農業と観光、教育、福祉、環境等他分野との融合・連携に向けた取組みを支援し、交流・滞在人口の増加を図った。 【実績】 ・補助:1市</p>	<p>5,000 農林水産部 農林水産部</p>
76	<p>都市農村交流(グリーン・ツーリズム)をコーディネートする組織と人材の育成確保、受け入れ体制の整備、情報発信の拡大及び農業と観光、教育、福祉、環境等他分野との融合・連携に向けた取組みを支援し、交流・滞在人口の増加を図った。 【実績】 ・補助:1市</p>	<p>農林水産部 農林水産部 むらづくり課</p>

<p>77 未来につながるさと応援事業のうち「農〇連携事業」</p> <p>子どもたち等を対象とした農業・農地及び土地改良施設の多面的機能に対する理解向上に役立つ交流活動を支援した。 【実績】 ・補助:7市町12団体</p>	<p>7,690の一部</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>78 未来につながるさと応援事業のうち「棚田PR事業」</p> <p>棚田における体験型のツアー等の地域住民活動を支援し、都市部の参加者と地元住民の交流を通じて棚田のすばらしさと現状を伝え、県民の棚田保全への理解を深めた。 【実績】 ・補助:3市町村5団体</p>	<p>2,218</p> <p>農林水産部</p> <p>むらづくり課</p>
<p>79 地域の縁がわづくり推進・支援事業</p> <p>地域の縁がわ取組団体を集めて、地元農産物を活用した子ども食堂の取組みなどの情報交換会を行った。また、これら取組み等を紹介する普及啓発用DVDの貸出・配布を行った。 【実績】 ・会議形式での開催1回(参加者数30人) ・オンラインでの開催1回(参加申込69人、視聴回数90回) ・DVD貸出6件、配布6件</p>	<p>3,274の一部</p> <p>健康福祉部</p> <p>健康福祉政策課</p>
<p>80 地域福祉総合支援事業</p> <p>地域の縁がわ等の整備や、地域の縁がわ等における地元の農林水産物等を活かした配食・会食サービス等に対して助成を行った。 【実績】 ・補助:21団体、16,539千円</p>	<p>16,973の一部</p> <p>健康福祉部</p> <p>健康福祉政策課</p>

(5) 条例の周知、意識啓発等、条例の直接的な推進に係る取組

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和3年度最終予算額(千円) 担当部・課
	事業又は取組の概要	令和3年度最終予算額(千円) 担当部・課
81	<p>くまもと地産地消推進庁内連絡会議</p> <p>「くまもと地産地消推進庁内連絡会議作業部会」において地産地消推進関係施策について意見交換を実施するとともに、「くまもと地産地消推進庁内連絡会議」にて県議会報告内容について検討を行った。また、令和3年度の計画及び令和2年度の取組実績について、県ホームページ等で公表を行った。</p> <p>【実績】 作業部会での意見交換(4月)、連絡会議において県議会報告内容を検討(5月)、県HP等での公表(9月)</p>	<p>農林水産部 流通アグリビジネス課 (及び連絡会議構成課)</p>
82	<p>様々な広報媒体を活用した県民への条例周知</p> <p>県庁ホームページや県地産地消サイトに条例や地産地消に関する情報を掲載、発信するとともに、各種の広報媒体を活用して県民への条例の周知・浸透と地産地消の意識醸成に取り組んだ。</p> <p>【実績】 ・県庁ホームページ等への情報掲載：随時 ・地産地消メールマガジンの発行：毎月1～2回程度</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>
83	<p>イベント等での条例の周知及び情報発信</p> <p>地産地消の条例周知と推進を目的とした展示を県庁内で実施し、来庁者に対して広く情報発信を行った。</p> <p>【実績】 ・県庁地下展示ブース展示(8月)</p>	<p>(ゼロ予算)</p> <p>農林水産部 流通アグリビジネス課</p>